

企業研修におけるスマートフォン活用 に関する調査報告書

eラーニング戦略研究所
eLearning Strategy Research Institute

株式会社デジタル・ナレッジ <https://www.digital-knowledge.co.jp/>

目次

1. 調査概要	3
2. まとめ	5
3. 本調査結果のポイント	6
4. アンケート調査結果	9
5. 調査データ～業種別クロス表～	28
6. 調査データ～従業員数別クロス表～	47

1. 調査概要

調査概要

- 調査目的** : 企業研修におけるスマートフォン活用の現状と最新のトレンド、課題を調査する
調査期間 : 2019年5月9日(木)～5月14日(火)
調査方法 : Webアンケート方式
調査地区 : 全国
調査対象 : 企業研修にeラーニングを導入している企業の人事教育担当者100名

調査項目

1. あなたの会社の研修はスマートフォンで受講可能か
2. 現在スマートフォンで受講できる研修の詳細と今後
3. 研修におけるスマートフォン活用前後の変化
4. 研修におけるスマートフォン活用のメリット
5. 研修にスマートフォンを使用するうえでの工夫
6. 研修におけるスマートフォン活用の課題
7. 今後研修にスマートフォンを導入したいか
8. 企業研修分野における「eXラーニング」への関心度
9. 企業研修分野における「マイクロラーニング」への関心度
10. スマートフォンやタブレットを活用した企業研修で今後実現したいこと

回答者属性

性別内訳 : 男性 69名(69%)、女性31名(31%)

年代別内訳 : 20代 7名(7%)、30代 19名(19%)、40代 30名(30%)、50代 31名(31%)、60代 13名(13%)

業種内訳 : 製造18名(18%)、建設7名(7%)、金融・保険3名(3%)、情報通信7名(7%)、卸売・小売11名(11%)、宿泊・飲食4名(4%)、生活関連サービス・娯楽2名(2%)、その他サービス14名(14%)、不動産3名(3%)、医療・福祉8名(8%)、教育5名(5%)、運輸・郵便8名(8%)、電気・ガス・水道業1名(1%)、その他9名(9%)

従業員数内訳 : 10名以下 3名(3%)、11～50名 4名(4%)、51～100名 9名(9%)、101～300名 17名(17%)、301～500名 18名(18%)、501名以上 49名(49%)

地域内訳 : 北海道3名(3%)、東北1名(1%)、関東48名(48%)、中部15名(15%)、近畿23名(23%)、中国3名(3%)、四国2名(2%)、九州5名(5%)

2. まとめ

eラーニング戦略研究所は2019年5月、企業研修にeラーニングを導入している企業の人事教育担当者100名を対象に、自社の研修におけるスマートフォン活用についてのアンケート調査を実施しました。

その結果、全体の27%が「自社の研修はスマホでも受講できる」と回答し、およそ4社に1社でスマホ活用が進んでいることが明らかとなりました。スマホ活用後の変化としては「効果が出ている（卸売・小売）」「研修機会の大幅な拡大（製造）」「受講率アップ（宿泊・飲食）」などポジティブなものが多く、これまで研修を受けることが難しかった社員・環境でもスマホを使うことで教育が行き届くようになり、スマホならではの教育の在り方が浸透するなど、企業全体の人材育成に影響を与えている様子がうかがえます。

また、スマホ受講できる研修は、社会人マナーやコンプライアンスといった座学内容から語学まで多岐にわたっていますが、注目すべきは「マニュアルや作業手順」「店舗の接客・調理」が含まれている点です。従来のeラーニングはホワイトカラー向けの“知識伝達”が主でしたが、近年では製造業や飲食業などの現場スタッフを対象とした“経験学習”——いわゆる「eXラーニング」とよばれる領域にまで広がりつつあるといわれています。今回のアンケート結果はこうした動向を裏付けるものであり、「より実践的な現場教育やOJTに適用可能」なスマホ活用に対する期待値の高さが読み取れます。

一方、研修におけるスマホ活用の課題は「スマホに適したコンテンツ開発」51.9%が最多となりました。一例として、従来PCで受講していた長時間のコンテンツはスマホ受講では敬遠され、数分程度に細分化されたコンテンツが求められる傾向にあります。このように5分程度のコンテンツを短時間で効率的・効果的に学ぶ手法は「マイクロラーニング」とよばれ、eXラーニングと共に注目されている分野です。今後はスマホと親和性の高いこれらの手法が、スマホ活用の本格化と共にますます存在感を増す可能性も考えられます。

研修にスマホを活用している企業は限定的ではあるものの、すでにスマホ活用を進めている企業の多くが、その範囲をさらに拡大し内容も充実させたいという意図を明らかにした今回のアンケート。目まぐるしい環境変化に対応できる新時代の企業研修の在り方を考えるうえで、興味深い内容となっています。

3. 本調査結果のポイント

■ 4社に1社が「自社の研修はスマホで受講可能」、小売・建設業などで顕著

アンケートの結果、全体の27%が「自社の研修はスマートフォンでも受講できる」と回答し、4社に1社でスマホ活用が進んでいることが明らかとなった。この中には「スマホ受講がメインである」という企業も含まれる。業種別でみると卸売・小売、建設、教育、製造業でのスマホ活用率が高い傾向が見られた。また、現在スマホで受講できる研修内容は「一般的な座学内容」や「会社独自の座学内容」「業務に関するノウハウや知見」「マニュアルや作業手順」「店舗の接客・調理」「語学」まで多岐にわたることが分かった。

■ 「継続学習に効果」「研修機会増」「受講率アップ」でスマホ活用はさらに拡大基調か

研修のスマホ受講を促進することでどのような変化があったのだろうか。

アンケートの結果、「繰り返し研修できる点で継続型学習となって効果が出ている（卸売・小売）」「時間や対象者など研修機会の大幅な拡大（製造）」「受講率アップ（宿泊・飲食）」など、ポジティブな変化を感じている人が多いことが分かった。

次に現在スマホで受講できる研修範囲と、今後スマホでも受講できるようにしたい研修範囲を尋ねたところ、すべての項目でポイントが上昇した。とくに「集合研修の事後テスト」は51.9%→66.7%と14.8ポイント上昇している。「eラーニング化されている研修全般」をスマホ受講できるようにしたいとする回答者も63%→70.4%に上った。同様に、今後スマホで受講できるようにしたい研修内容についてもすべての項目でポイントが上がった。

このことから、すでにスマホ活用を進めている企業では、その範囲をさらに拡大し内容も充実させていきたいと考えていることが読み取れる。集合研修後の確認テストを帰り道にスマホで受けたり、店舗や工場などの現場でスマホでマニュアルを学びながら作業を進めたりといった、スマホならではの教育の在り方が今後さらに伸びる可能性を示唆している。

■ 「PCなしでも受講」「繰り返し学習に」「すきま受講」「現場教育・OJTに生かせる」 多くのメリットと2つの課題

ここで、企業研修におけるスマホ活用のメリットを整理してみたい。アンケートの結果、「PC環境がない職場・社員でも受講できる」59.3%、「繰り返し学習に適している」55.6%、「業務の合間や通勤中などすきま時間に受講できる」48.1%、「より実践的な現場教育・OJTに適用可能」44.4%などとなった。

もっとも多かった「PC環境がない職場・社員でも受講できる」や「すきま受講できる」は単純にそれ自体の変化に留まらず、前頁でも触れたような研修機会の大幅な拡大や、受講率・参加率の飛躍的な向上といった大きな効果を生み出している。「積極的に学ぶようになった（卸売・小売）」というのもシンプルでありながら非常に重要な変化といえるだろう。これまで研修を受けることが難しかった社員・環境でもスマホ活用によって教育研修が行き届くようになり、結果的に企業全体の人材育成に影響を及ぼしている様子がうかがえる。

さらに、4位に「より実践的な現場教育やOJTに適用可能」が入っている点も注目である。詳細は次の項目の「eXラーニング」で紹介したい。

一方、研修におけるスマホ活用の課題を尋ねたところ、「スマホ受講に適したコンテンツ開発」51.9%、「セキュリティの問題」40.7%が多数を占めた。PC画面で見ると、手元の小さなスマホ画面で見るとでは、適切な文字の大きさや1ページ内に収めるべき文字数などが違ってくるのは当然だ。また、これまでPCで受講していたような長時間のコンテンツはスマホ受講では敬遠され、数分程度に細分化されたコンテンツが求められる傾向がある。こちらの詳細についても次の項目「マイクロラーニング」で紹介したい。

■ スマホと親和性の高い「eXラーニング」「マイクロラーニング」へ高まる期待

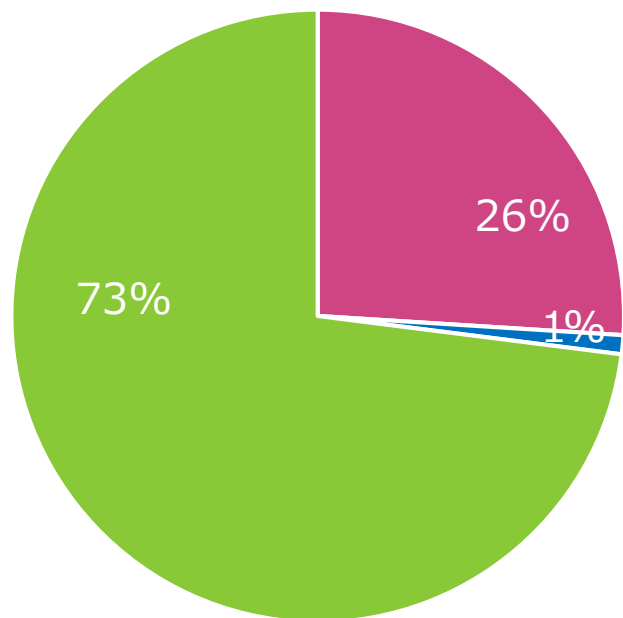
昨今、企業研修分野における「eXラーニング」や「マイクロラーニング」が注目されている。これらとスマホ活用は親和性が高く、今回のアンケートでも関心の高さがうかがえる結果となっている。

従来のeラーニングはホワイトカラー向けの“知識伝達型”が主だったが、近年は小売や飲食、建設や製造業における現場スタッフを対象とした“経験学習”の領域にも広がりつつある。こうした経験学習は、現場での作業や経験を通し深い気付きや自己成長を引き出す、業務に直結した学びのことで「eXラーニング（experience Learning）」とよばれ、今後、国内で働く外国人の増加などを背景にさらなる需要の高まりも予想される。アンケートでも「実際に行っている（製造）」「導入している（情報通信）」「今後主流になる（卸売・小売）」という声も見られた。

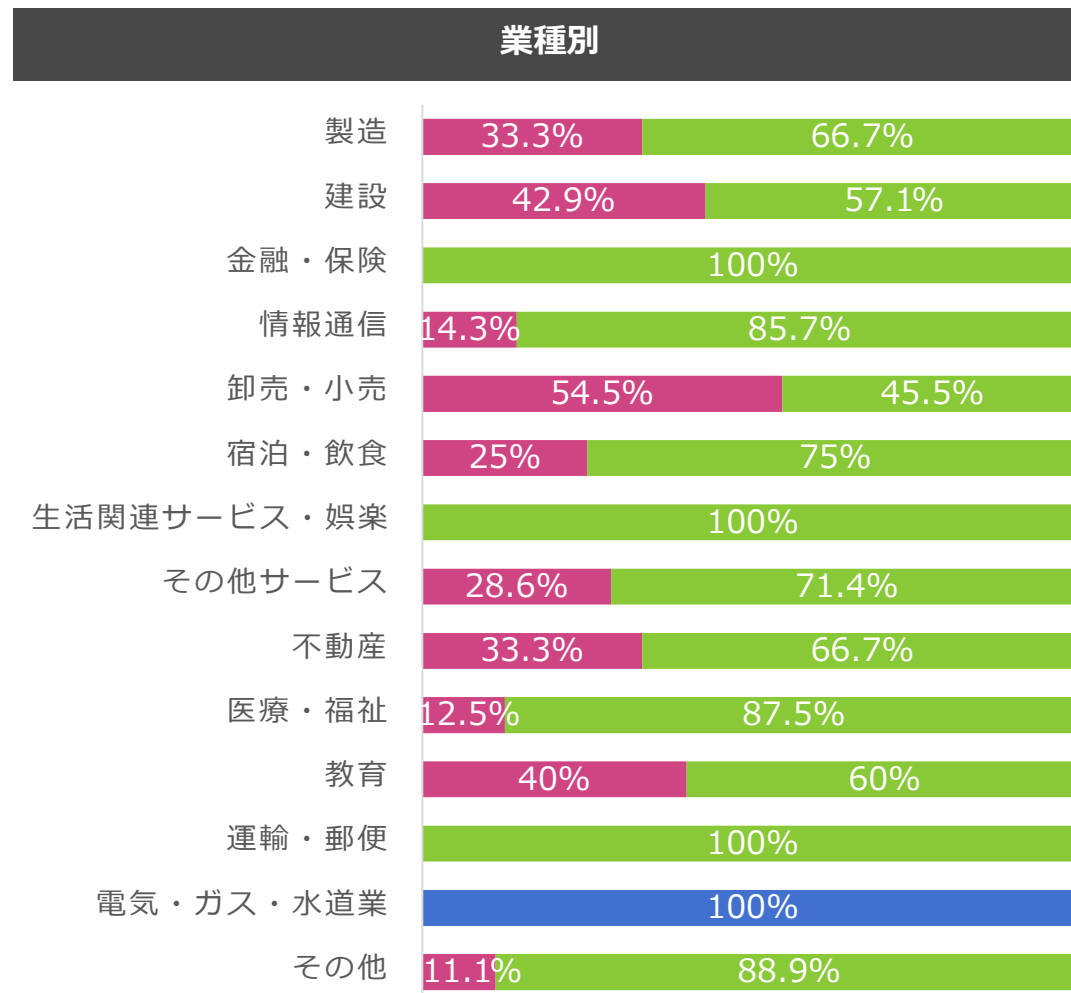
また、マイクロラーニングとは、5分程度にマイクロ化されたコンテンツを短時間で効率的・効果的に学ぶ新しい学習スタイルを指す。知識獲得から試行までを短いサイクルで回すことによって、効率よくスキルを獲得し、業務のパフォーマンスをあげていくのが本質だ。短時間のコンテンツのため集中力が途切れず、業務中に調べものをする感覚ですぐに学べて実務に活かしやすいマイクロラーニングは、学習内容やスキルの定着、行動変容の促進が期待されており、アンケートでも「短い時間で教育出来る（その他サービス）」「忙しい社員の資格取得などに役立つ（建設）」「業務の空き時間に利用できるため（宿泊・飲食）」など期待は高い。また、「研修にスマホを使用するうえで工夫している点はありますか？」という問いに18.5%が「短時間で学べるようコンテンツの長さを短くしている」と回答しており、スマホ活用の広がりとともに自然に取り入れている企業が多いようだ。スマホと親和性の高いこうした手法が、スマホ活用の本格化とともにますます存在感を増す可能性も考えられる。

5. アンケート調査結果

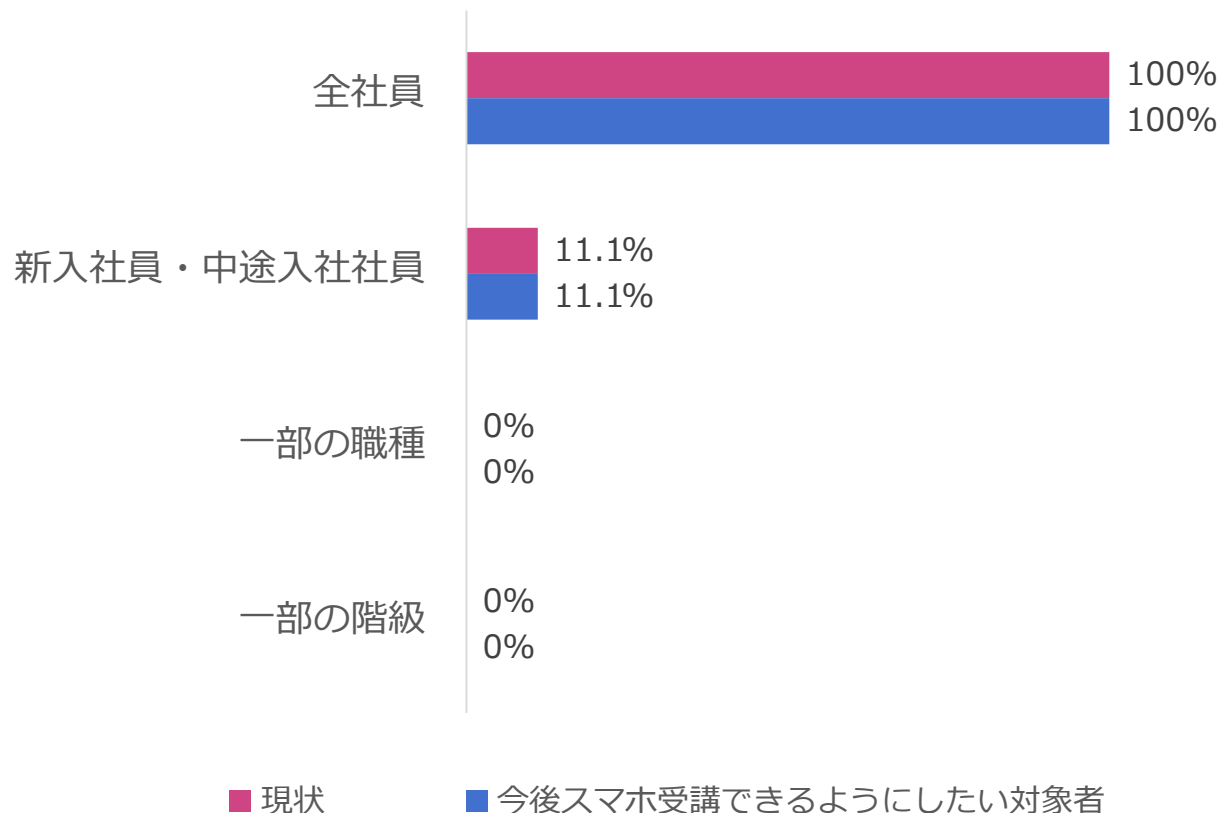
1. あなたの会社の研修はスマートフォンで受講できますか？



- はい（スマホでも受講できる）
- はい（スマホ受講がメインである）
- いいえ

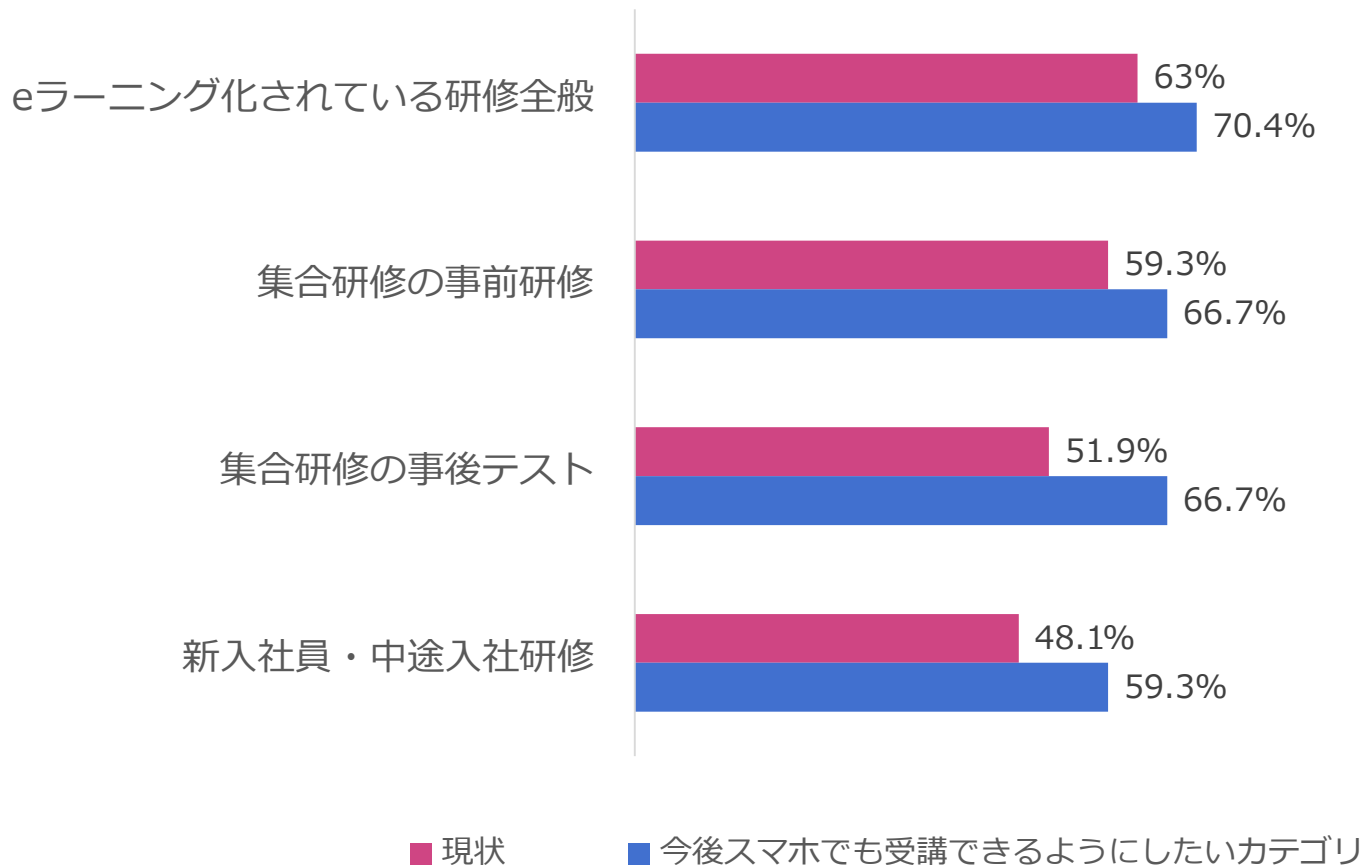


2-1. スマートフォンで研修を受講できる対象者について、現状と今後の展望をお答えください。



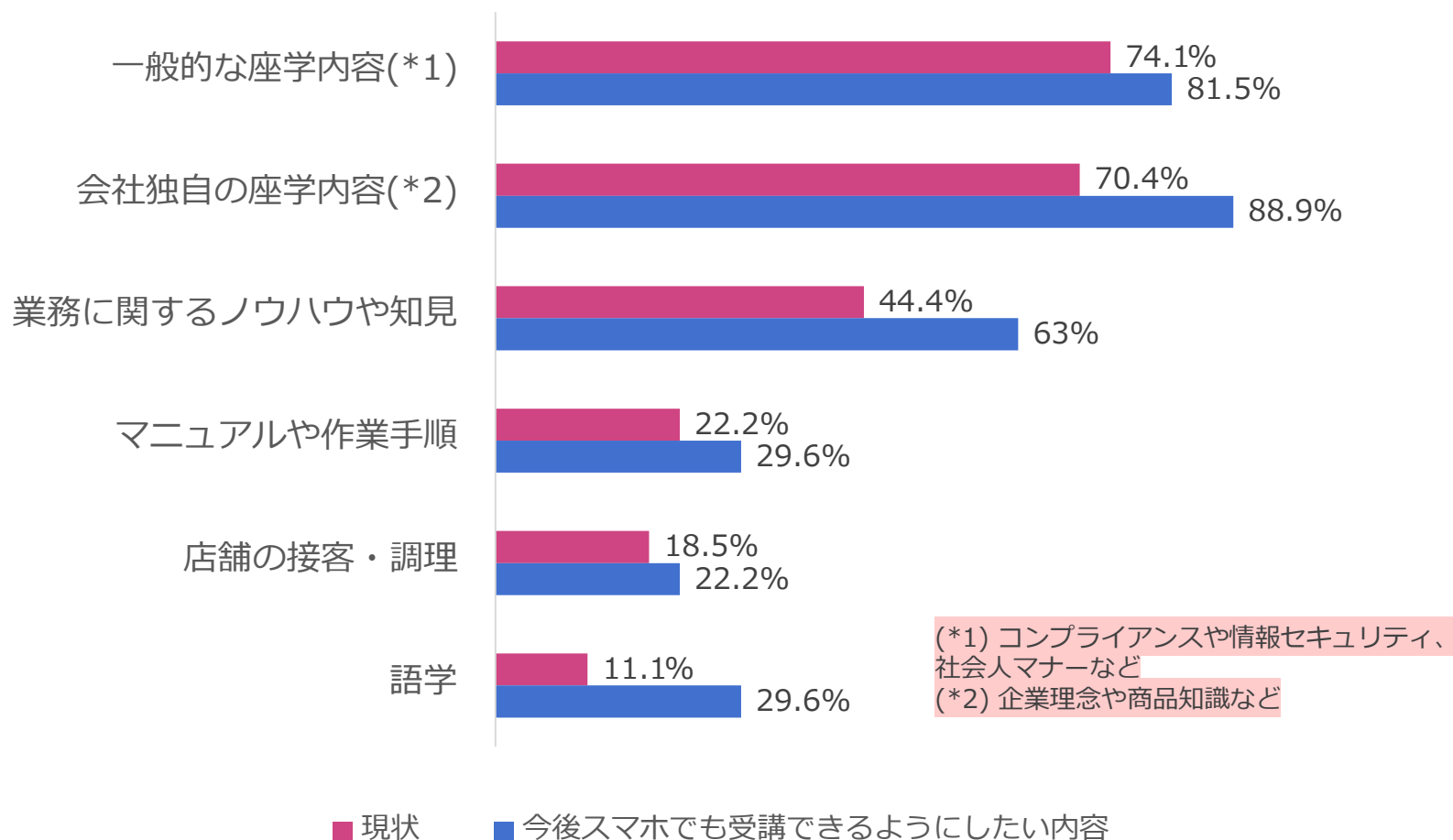
注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

2-2. スマートフォンで受講できる研修のカテゴリについて、現状と今後の展望をお答えください。



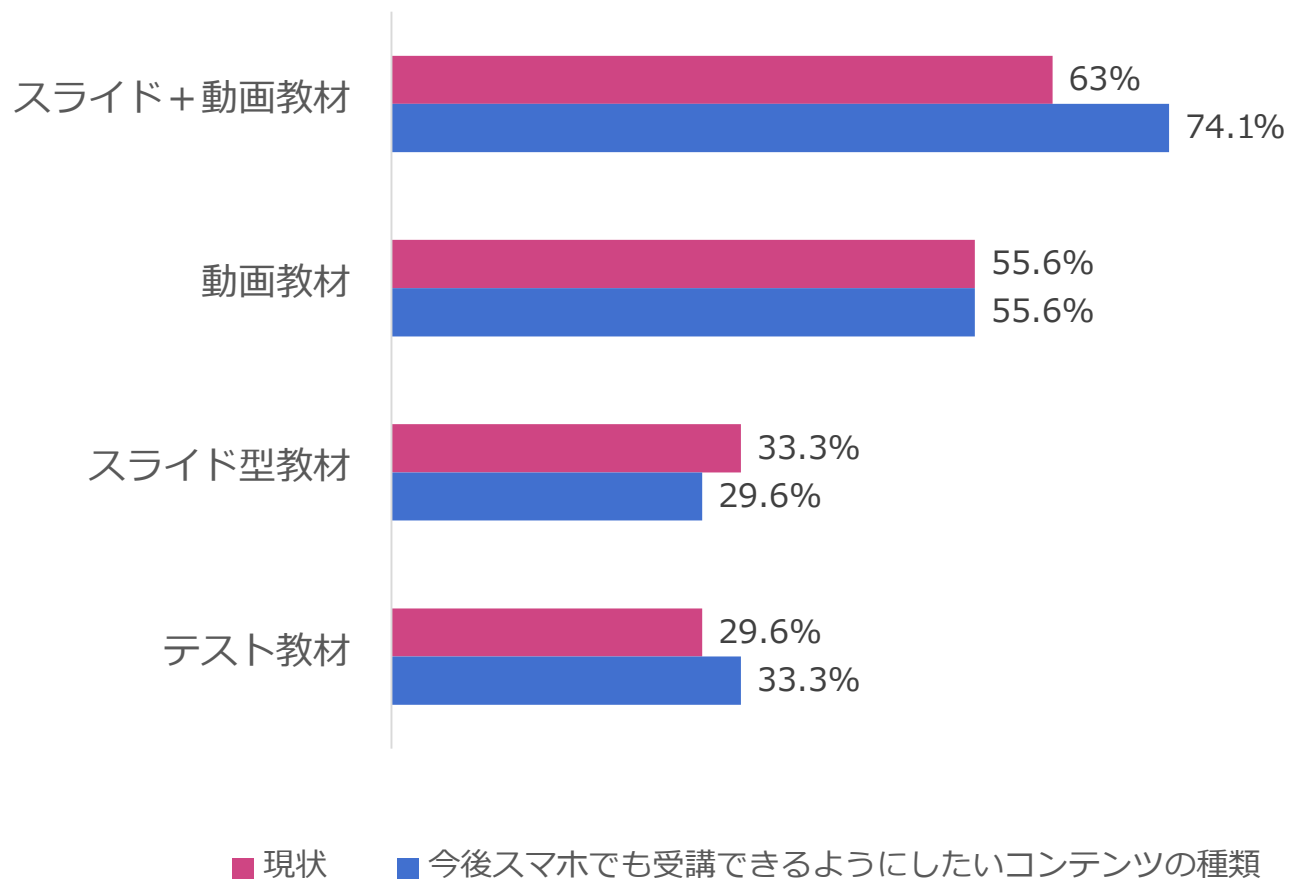
注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

2-3. スマートフォンで受講できる研修内容について、現状と今後の展望をお答えください。



注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
 注2) 複数回答

2-4. スマートフォンで受講できる研修コンテンツについて、現状と今後の展望をお答えください。



注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

3. スマートフォン活用を始める前と後でどのような変化がありましたか？

研修の効果が上がった

- ・繰り返し研修できる点で継続型学習となって効果が出ている（40代男性／中部／卸売・小売）
- ・仰々しく集合して研修する前に予習も出来るようになったのは良かったと思います（50代女性／近畿／その他サービス）
- ・業務意識改善に繋がっている（40代男性／関東／製造）
- ・時間を有効に使うようになった（20代女性／関東／建設）
- ・効果が上がる（50代女性／関東／電気・ガス・水道業）
- ・成果がある（50代男性／中部／建設）

研修機会拡大・受講率向上

- ・時間や対象者の研修機会の大幅な拡大（50代男性／関東／製造）
- ・参加率が飛躍的に向上した（60代男性／近畿／卸売・小売）
- ・受講率が増えた（50代女性／近畿／卸売・小売）
- ・受講率アップ（40代男性／中部／宿泊・飲食）
- ・より多くの社員に浸透するようになり、受講人数が増加しました（20代男性／中部／製造）

受講者のモチベーション促進

- ・積極さ（40代男性／関東／製造）
- ・モチベーションが上がった（60代女性／中国／卸売・小売）
- ・やる気アップ（60代男性／中国／不動産）
- ・積極的に学ぶようになった（30代男性／関東／卸売・小売）

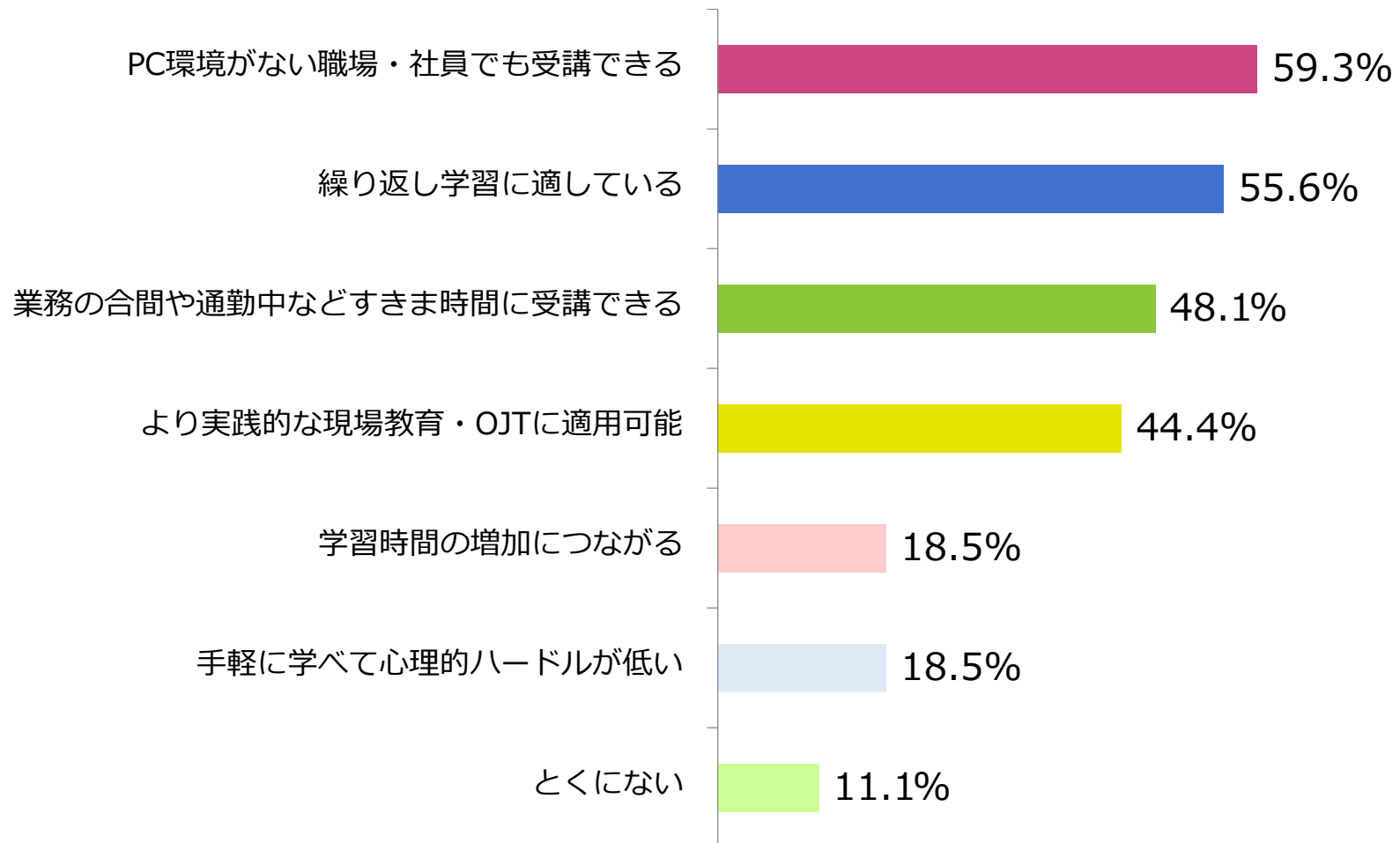
その他

- ・場所の拘束がなくなった（50代男性／中部／その他サービス）
- ・コストカットや勤務時間短縮に繋がった（40代男性／関東／教育）
- ・ペーパーレス化が進む（30代男性／中部／卸売・小売）
- ・業務に支障がなくなったことと時短ができたことです（30代男性／関東／その他サービス）

注1) 自由回答

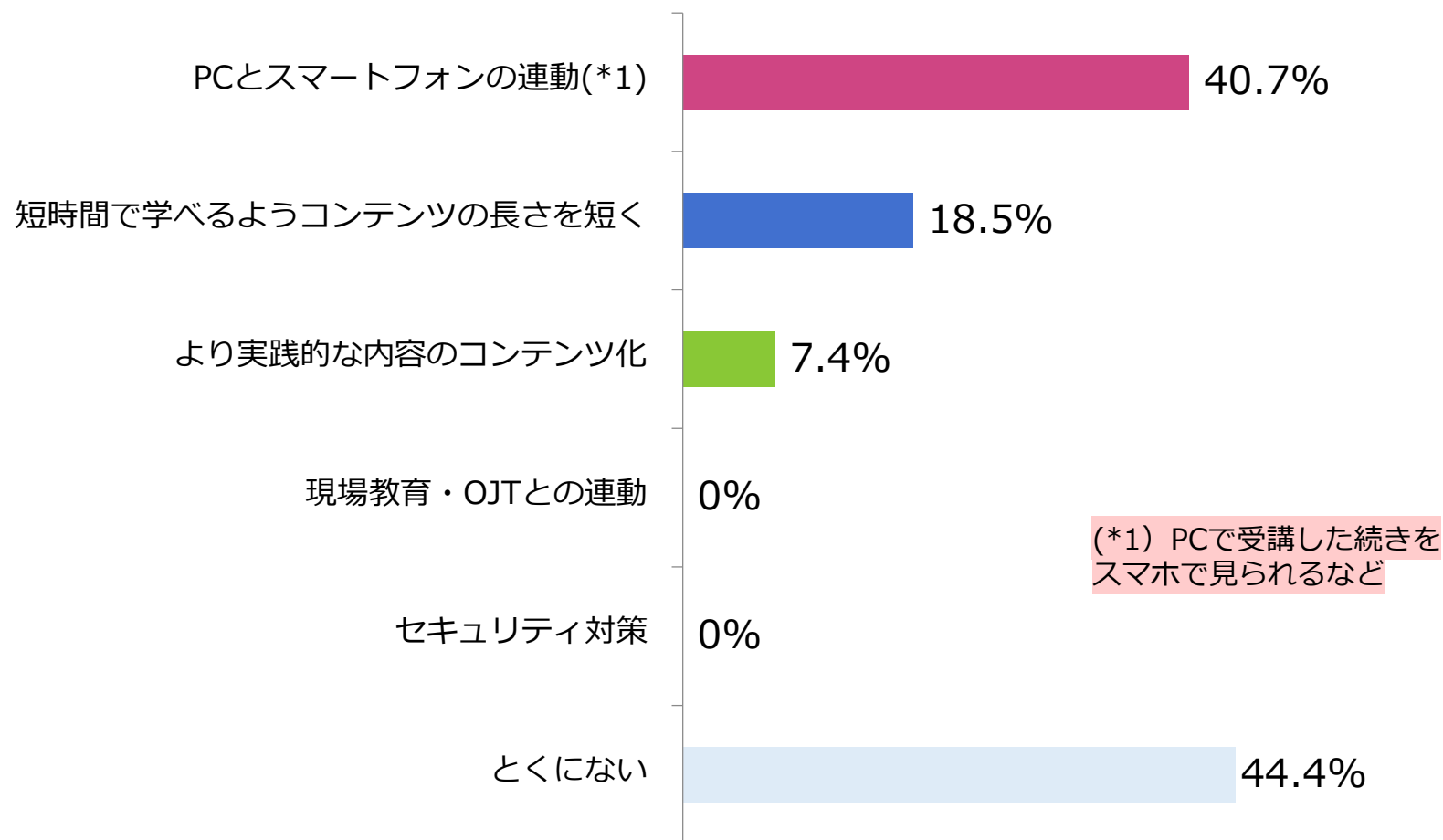
注2) アンケートより一部抜粋

4. 研修におけるスマートフォン活用のメリットについて当てはまるものをお選びください。



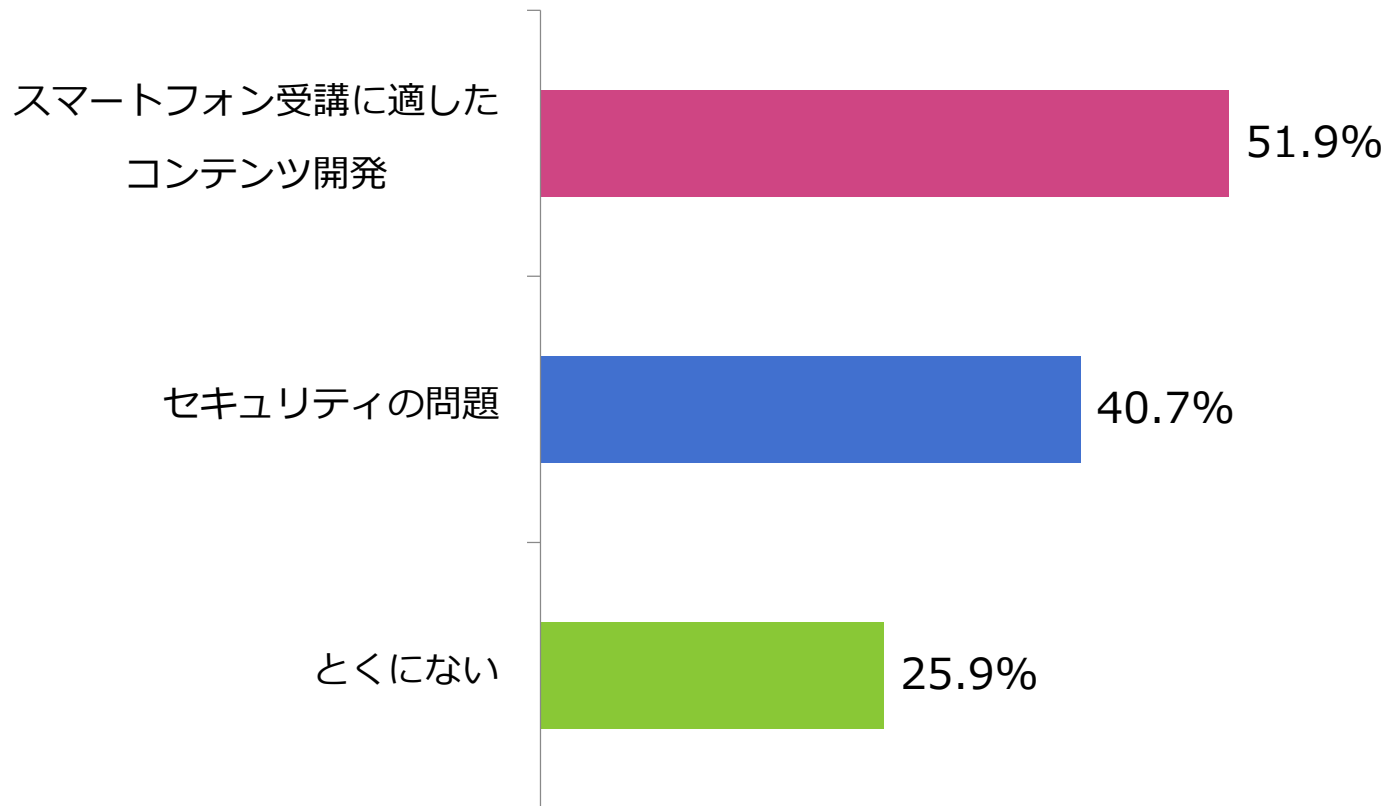
注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

5. 研修にスマートフォンを使用する際に工夫している点はありますか？



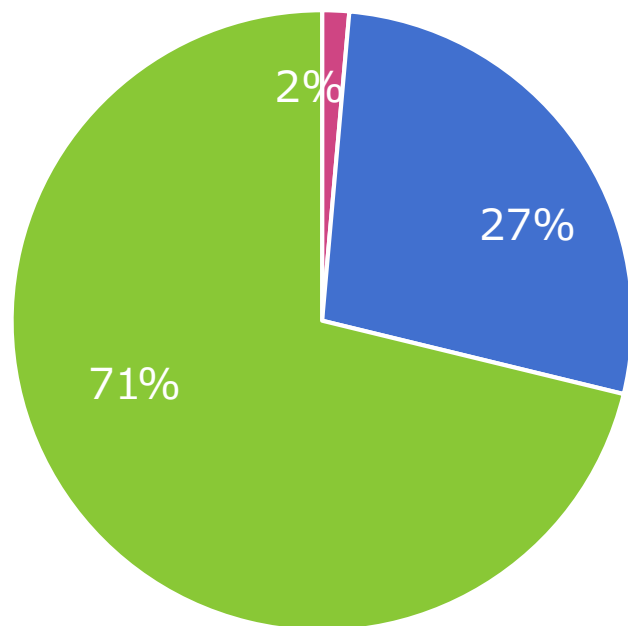
注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

6. 研修におけるスマートフォン活用の課題は何ですか？

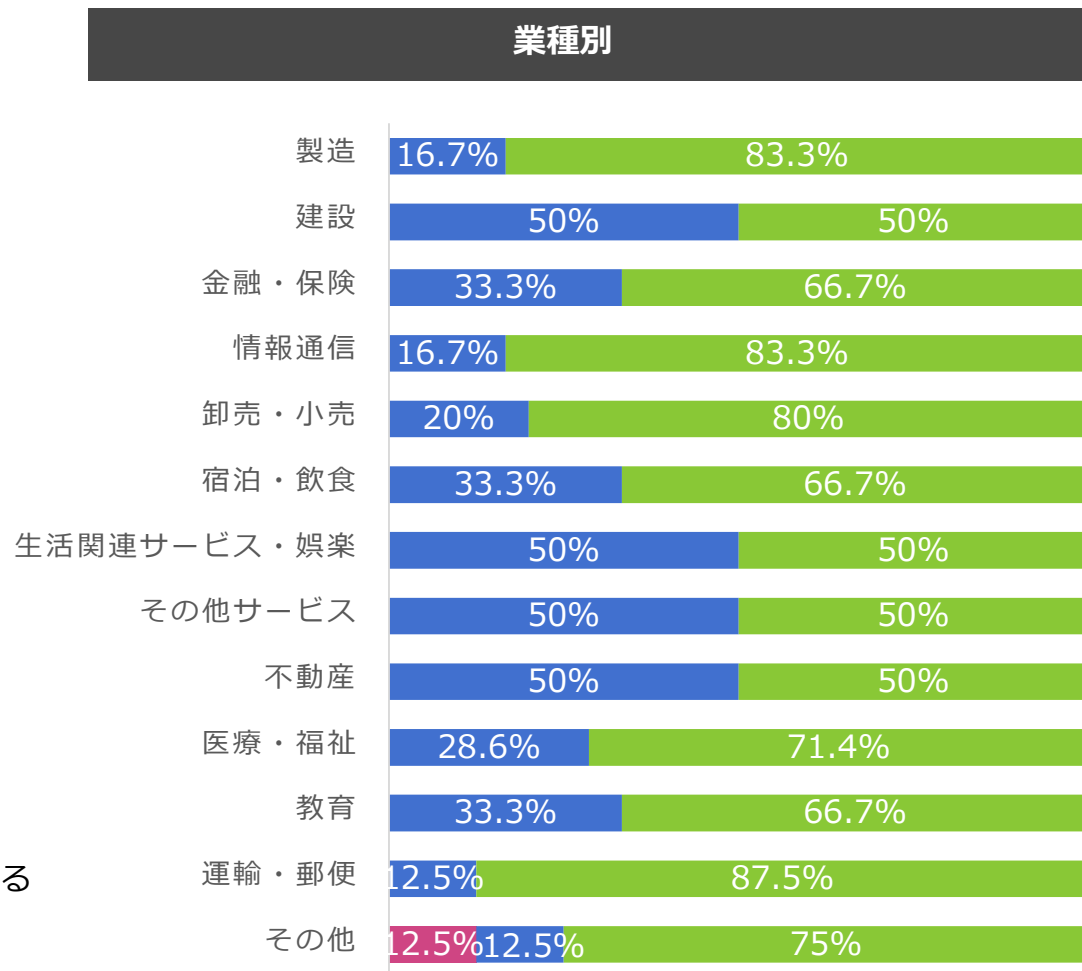


注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

7. 問1で「研修にスマートフォンを導入していない」と答えた方にお聞きします。 導入する予定はありますか？

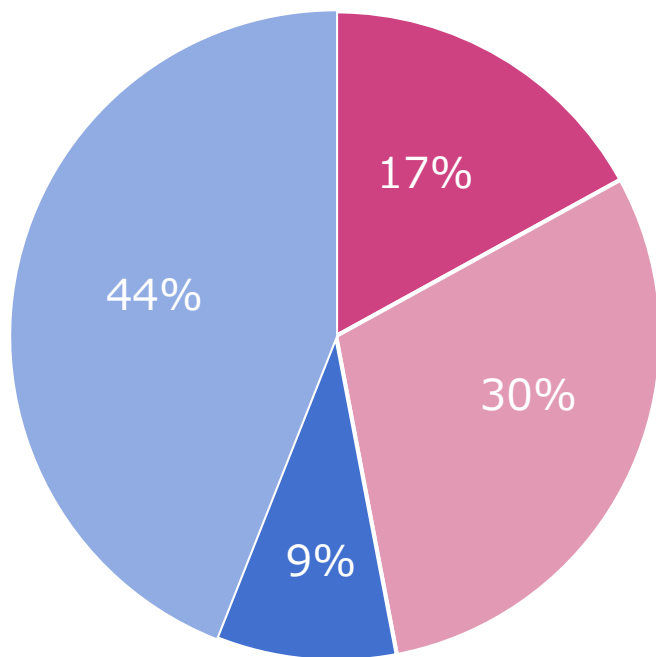


- 導入予定
- 導入予定はないが検討したい/関心がある
- 予定なし

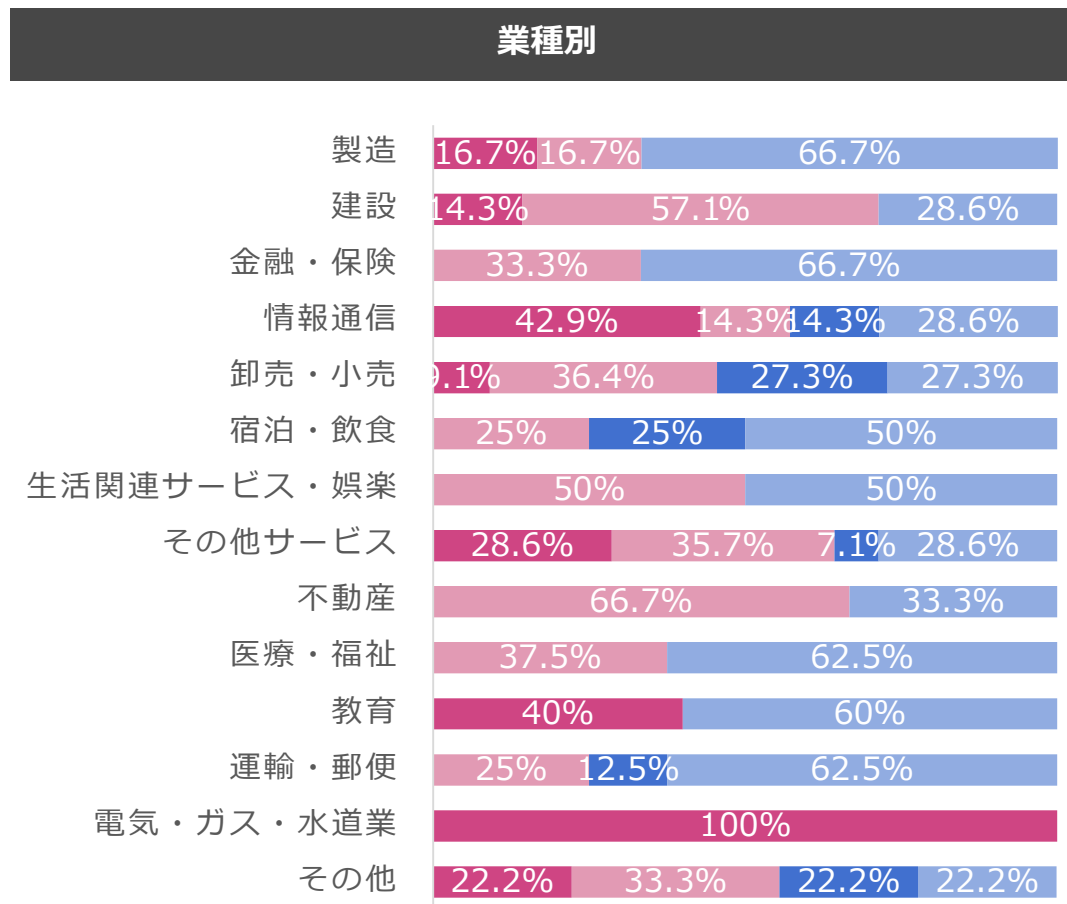


注1) 質問1で「研修にスマホを導入していない」と回答した方のみ対象

8-1. 企業研修分野にて注目される「eXラーニング」をご存知ですか？



- 知っているし関心がある
- よく知らないが関心がある
- 知っているが関心はない
- よく知らないし関心もない



従来のeラーニングはホワイトカラー向けの“知識伝達型”が主体でしたが、近年は製造業や飲食業における現場スタッフを対象とした“経験学習”の領域にも広がりつつあります。経験学習とは、現場での作業や経験を通し深い気付きや自己成長を引き出す、業務に直結した学びのことで、eXラーニング（experience Learning）と呼びます。今後は国内で働く外国人の増加などを背景に、現場従事者におけるVRやAI技術を用いたeXラーニングの需要（多言語対応やクレーム対応などに対する経験学習）のさらなる高まりが予想されます。

8-2. その理由

知っているし関心がある

- ・ 今後主流になる（60代男性／近畿／卸売・小売）
- ・ 現場の高位平準化が出来る（50代男性／中部／その他サービス）
- ・ 対応可能言語が多く、外国人従業員にも受講可能（50代男性／関東／製造）
- ・ 実際に行っているから（50代男性／関東／製造）
- ・ 導入している（60代男性／関東／情報通信）
- ・ 便利である（50代男性／近畿／教育）
- ・ 役に立つ（50代男性／中部／建設）
- ・ 使えるから（30代男性／四国／情報通信）
- ・ やっている（40代男性／中部／情報通信）
- ・ OJTは困難（40代女性／関東／その他サービス）
- ・ 一般常識もあやふやになっている時代なので共通認識レベルを上げたいです（50代女性／近畿／その他サービス）

よく知らないが関心はある

- ・ 自社でも活用できそうなので（50代女性／近畿／卸売・小売）
- ・ 効率よく習得できそう（50代男性／中部／製造）
- ・ 効果があるのであればぜひ活用したい（60代男性／関東／医療・福祉）
- ・ 業務改善につながるかもしれない（40代男性／関東／その他）
- ・ 時代にあっている（30代男性／九州／運輸・郵便）
- ・ 経験が積めるのはいいと思う（40代女性／関東／不動産）
- ・ 詳しく知りたい（40代男性／中部／宿泊・飲食）
- ・ わざわざ研修場所に行く必要がなくリアルな体験を通じた研修を受けることができるから（40代男性／関東／情報通信）
- ・ 弊社の施工管理業務には役に立ちそう（30代女性／関東／建設）
- ・ 導入経費がどのくらいかかるのか心配（30代男性／関東／建設）
- ・ 研修カリキュラムをさらに進化させたい（40代男性／関東／製造）
- ・ 現場向きというところ（40代女性／近畿／建設）
- ・ 業務に直結しそうだから（20代女性／中部／その他）
- ・ 業務の広がりが期待できるかと思う（40代男性／関東／運輸・郵便）
- ・ 現場の研修に必要と思われる（60代男性／関東／その他サービス）
- ・ 外国人が増えるから（20代女性／九州／製造）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

8-2. その理由

知っているが関心はない

- ・費用が高む（50代男性／関東／その他）
- ・必要がない（30代男性／近畿／運輸・郵便）
- ・VRは必要ない（30代男性／中部／卸売・小売）
- ・何でもネットと言うからコミュニケーション力不足の奴が増える（40代男性／中部／その他サービス）

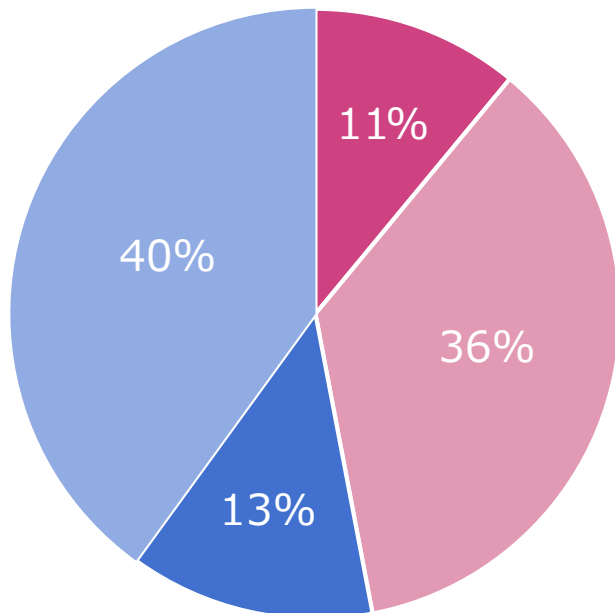
よく知らないし関心もない

- ・分からないから（30代女性／中部／製造）
- ・関心なし（60代男性／北海道／運輸・郵便）
- ・必要性を感じない（40代男性／関東／教育）
- ・あまり興味がない（30代男性／関東／卸売・小売）
- ・リアルな体験を通じた研修が、知識の定着化につながると感じているため（40代男性／関東／情報通信）
- ・何に使えるかよくわからないから（50代男性／関東／建設）
- ・現場仕事がないので（50代男性／東北／その他サービス）
- ・現場要求と異なる（50代男性／中部／情報通信）
- ・コスト（40代男性／関東／金融・保険）
- ・必要な場面がない（40代男性／北海道／その他サービス）
- ・興味がない（50代女性／関東／製造）

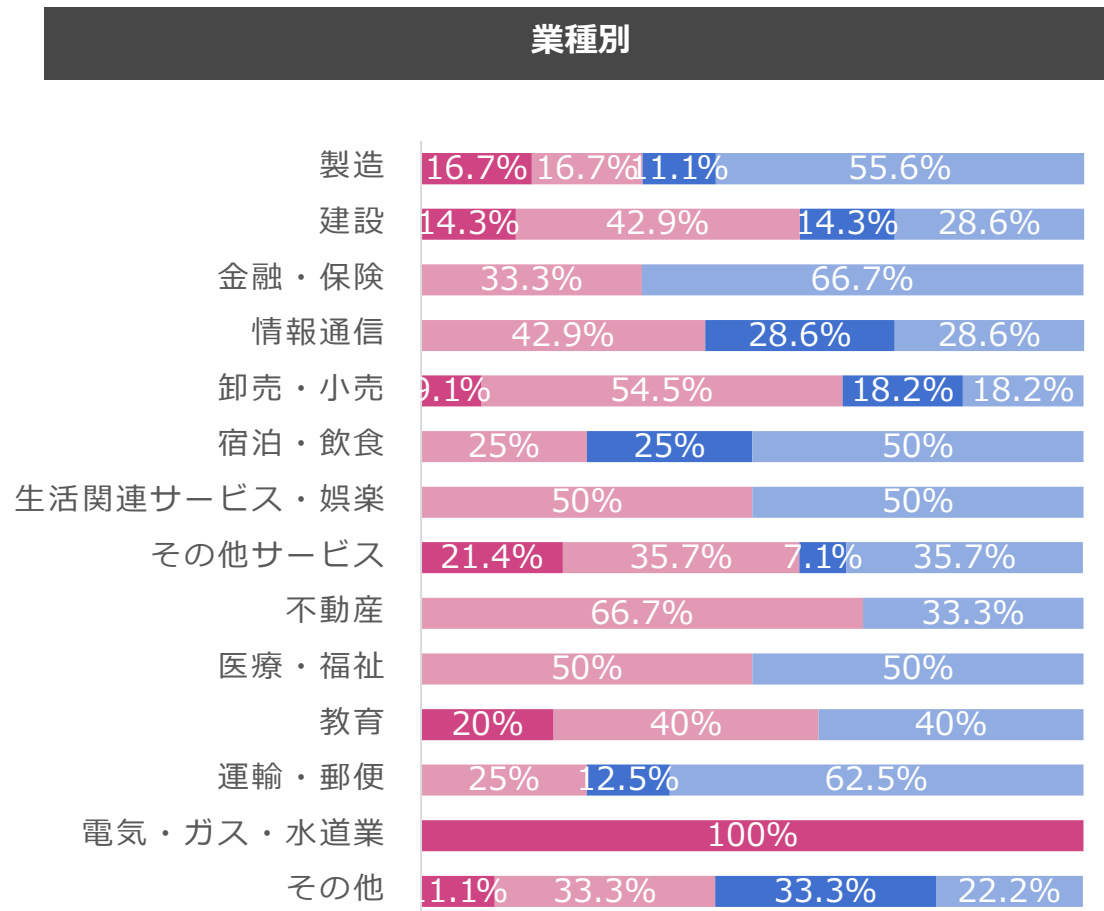
注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

9-1. 企業研修分野にて注目されている「マイクロラーニング」をご存知ですか？



- 知っているし興味がある
- よく知らないが興味がある
- 知っているが興味はない
- よく知らないし興味もない



マイクロラーニングとは、5分程度にマイクロ化されたコンテンツを短時間で効率的・効果的に学ぶ新しい学習スタイルです。知識獲得から試行までを短いサイクルで回すことによって、効率よくスキルを獲得し、業務のパフォーマンスをあげていくのがマイクロラーニングの本質です。短時間のコンテンツのため集中力が途切れず、業務中に調べものをする感覚ですぐに学べて実務に活かしやすいマイクロラーニングは、学習内容やスキルの定着、行動変容の促進が期待されています。

9-2. その理由

知っているし関心がある

- ・短い時間で教育出来る（50代男性／中部／その他サービス）
- ・効率よく勉強ができ、仕事の方にもあまり影響せずに利用できそうだから（50代男性／東北／その他サービス）
- ・忙しい社員の資格取得などに役立つと思います（30代女性／関東／建設）
- ・すきま学習に向く（60代男性／近畿／卸売・小売）
- ・すきま時間にも受講可能（50代男性／関東／製造）
- ・Eラーニングはやっているから（50代男性／関東／製造）
- ・興味がある（50代女性／関東／電気・ガス・水道業）
- ・改善したいから（50代男性／中部／建設）
- ・いつでも自分のペースでできるのが良い（30代女性／関東／その他サービス）
- ・導入経費がどのくらいかかるのか心配（30代男性／関東／建設）

よく知らないが関心はある

- ・業務改善につながるかもしれない（40代男性／関東／その他）
- ・教材、カリキュラムをさらに進化させたい（40代男性／関東／製造）
- ・手軽で受講しやすい（50代男性／中部／製造）
- ・短時間で学べるのはいい（40代女性／関東／不動産）
- ・詳細を知りたい（50代女性／近畿／卸売・小売）
- ・業務の空き時間に利用できるため（40代男性／中部／宿泊・飲食）
- ・スマホで研修ができるなら有難い（60代男性／関東／その他サービス）
- ・効果がありそう（40代男性／関東／医療・福祉）
- ・自分の生活に合う（20代女性／関東／建設）
- ・効率よく仕事できる（20代女性／九州／製造）
- ・面白そう（40代男性／関東／その他）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

9-2. その理由

知っているが関心はない

- ・費用が高む（50代男性／関東／その他）
- ・個別に対応できるか（40代男性／中部／卸売・小売）
- ・スキマ時間での受講は知識の定着化が期待できないから（40代男性／関東／情報通信）
- ・人と面と向かって話すことも大事（40代男性／中部／その他サービス）
- ・そういう文化がない（30代女性／関東／建設）
- ・必要性を感じない（50代男性／中部／その他）
- ・マイクロラーニングの形で学べるようなレベルの内容はそもそも自己啓発で学べば足りるのであって、わざわざ会社の研修として提供する程のものではないから（50代男性／近畿／卸売・小売）

よく知らないし関心もない

- ・別のものがある（50代男性／関東／卸売・小売）
- ・必要なさそう（50代女性／関東／宿泊・飲食）
- ・コスト（40代男性／関東／金融・保険）
- ・内容がよく理解できていないから（50代男性／関東／建設）
- ・新しいことを取り入れる余裕が無い（20代男性／関東／生活関連サービス・娯楽）
- ・結局やらないのでは（40代女性／関東／その他サービス）
- ・今後の課題（60代男性／中部／医療・福祉）
- ・必要な場面がない（40代男性／北海道／その他サービス）
- ・当社にむいてない（40代女性／近畿／建設）
- ・分からない（30代女性／中部／製造）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

10. スマホやタブレットを活用した企業研修で今後実現したいことは何ですか？

経験型研修での活用

- ・ 現地実習など（30代男性／中部／卸売・小売）
- ・ 実務経験研修など（60代男性／関東／医療・福祉）
- ・ 技術教育（60代男性／関東／製造）
- ・ OJT（50代男性／中部／その他サービス）
- ・ 双方向での研修（40代女性／近畿／教育）

遠隔や在宅における研修

- ・ 遠隔会議や研修（40代男性／関東／その他）
- ・ 遠隔や在宅での研修（50代男性／関東／その他サービス）
- ・ 遠隔受講（30代女性／近畿／製造）

自発的学習環境の醸成

- ・ 会社に戻ってこなくても、時間がある際に会社の業務を理解してほしい（30代女性／関東／建設）
- ・ 社員の空いている時間に自主学習の機会を増やしたい（40代男性／関東／製造）
- ・ 時間、場所を気にすることなく受けられる受講者の満足度が高い研修（40代男性／関東／情報通信）

学習履歴データ

- ・ 受講者の学習行動データの収集（50代男性／中部／製造）
- ・ 研修参加をきちんとしているか確認できる機能（40代女性／近畿／建設）

個々に最適化された研修

- ・ 従業員全員にスマホorタブレットを配布しそこに担当業務毎の“Q&A”を落とし込んでおく（50代女性／近畿／その他）
- ・ 各個人にあったスキルアップを図りたい（40代男性／関東／運輸・郵便）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

10. スマホやタブレットを活用した企業研修で今後実現したいことは何ですか？

目的別研修への活用

- ・ヒヤリハット等の事故事例を使った安全教育（30代男性／関東／建設）
- ・資格の取得や実務に関する知識の習得（20代女性／中部／その他）
- ・労務管理マニュアル（30代女性／関東／建設）
- ・コンプライアンス研修（40代男性／関東／医療・福祉）
- ・資格講座（30代男性／関東／卸売・小売）
- ・語学など集中研修（40代男性／中部／卸売・小売）
- ・語学（50代女性／関東／電気・ガス・水道業）
- ・英会話（40代女性／関東／不動産）
- ・語学研修（50代男性／関東／製造）
- ・特に、語学や法律関係など普段は学びにくい分野に力を入れていきたいです（20代男性／中部／製造）
- ・改めて学習する一般常識（40代男性／関東／情報通信）
- ・マニュアル（60代男性／関東／その他サービス）
- ・プログラミング習得（50代男性／東北／その他サービス）

その他

- ・均質なサービスの向上（60代男性／近畿／卸売・小売）
- ・インターシップ（60代女性／中国／卸売・小売）
- ・メンタルを強くしたり長期休暇後の気分の浮き沈みなどが整うような教材があればすんなり仕事に戻りやすいと思うので何か開発して欲しいです（50代女性／近畿／その他サービス）
- ・何度でも見れる事を生かした内容（40代男性／関東／その他）
- ・資料のペーパーレス化（50代男性／中部／その他）

注1) 有効回答のみ

5. 調査データ

～業種別クロス表～

1. あなたの会社の研修はスマートフォンで受講できますか？

	全 体	講 で き る	一 部 マ ホ で 受	も 受 講 マ キ ホ で	は い （ ス マ ホ ） で	な っ て い る	講 が メ ィ ン と 受	い い え
全 体	100 100.0	26 26.0	1 1.0	73 73.0				
業 種 別	製造	18 100.0	6 33.3	- -	12 66.7			
	建設	7 100.0	3 42.9	- -	4 57.1			
	金融・保険	3 100.0	- -	- -	3 100.0			
	情報通信	7 100.0	1 14.3	- -	6 85.7			
	卸売・小売	11 100.0	6 54.5	- -	5 45.5			
	宿泊・飲食	4 100.0	1 25.0	- -	3 75.0			
	生活関連サービス・娯楽	2 100.0	- -	- -	2 100.0			
	その他サービス	14 100.0	4 28.6	- -	10 71.4			
	不動産	3 100.0	1 33.3	- -	2 66.7			
	医療・福祉	8 100.0	1 12.5	- -	7 87.5			
	教育	5 100.0	2 40.0	- -	3 60.0			
	運輸・郵便	8 100.0	- -	- -	8 100.0			
	電気・ガス・水道業	1 100.0	- -	1 100.0	- -			
	その他	9 100.0	1 11.1	- -	8 88.9			

2-1. スマートフォンで研修を受講できる対象者について、現状と今後の展望をお答えください。

現 状

		全 体	全 社 員	中 途 入 社 員 ・ 社 員	一 部 の 職 種	一 部 の 階 級
全 体		27 100.0	27 100.0	3 11.1	-	-
業 種 別	製造	6 100.0	6 100.0	-	-	-
	建設	3 100.0	3 100.0	-	-	-
	金融・保険	-	-	-	-	-
	情報通信	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	卸売・小売	6 100.0	6 100.0	2 33.3	-	-
	宿泊・飲食	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	生活関連サービス・娯楽	-	-	-	-	-
	その他サービス	4 100.0	4 100.0	1 25.0	-	-
	不動産	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	医療・福祉	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	教育	2 100.0	2 100.0	-	-	-
	運輸・郵便	-	-	-	-	-
	電気・ガス・水道業	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-

今後スマホ受講できるようにしたい対象者

		全 体	全 社 員	中 途 入 社 員 ・ 社 員	一 部 の 職 種	一 部 の 階 級
全 体		27 100.0	27 100.0	3 11.1	-	-
業 種 別	製造	6 100.0	6 100.0	-	-	-
	建設	3 100.0	3 100.0	-	-	-
	金融・保険	-	-	-	-	-
	情報通信	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	卸売・小売	6 100.0	6 100.0	2 33.3	-	-
	宿泊・飲食	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	生活関連サービス・娯楽	-	-	-	-	-
	その他サービス	4 100.0	4 100.0	1 25.0	-	-
	不動産	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	医療・福祉	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	教育	2 100.0	2 100.0	-	-	-
	運輸・郵便	-	-	-	-	-
	電気・ガス・水道業	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

2-2. スマートフォンで受講できる研修のカテゴリについて、現状と今後の展望をお答えください。

現 状

	全 体	全 般 に 関 心 を も つ て い る 研 修 カ テ ゴ リ	事 業 者 集 団 研 修 の カ テ ゴ リ	事 業 者 集 団 研 修 の カ テ ゴ リ	中 途 入 社 員 研 修	
全 体	27 100.0	17 63.0	16 59.3	14 51.9	13 48.1	
業 種 別	製造	6 100.0	5 83.3	4 66.7	3 50.0	4 66.7
	建設	3 100.0	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3
	金融・保険	- -	- -	- -	- -	- -
	情報通信	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -
	卸売・小売	6 100.0	4 66.7	3 50.0	5 83.3	3 50.0
	宿泊・飲食	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -
	生活関連サービス・娯楽	- -	- -	- -	- -	- -
	その他サービス	4 100.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0
	不動産	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -
	医療・福祉	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -
	教育	2 100.0	- -	2 100.0	1 50.0	2 100.0
	運輸・郵便	- -	- -	- -	- -	- -
	電気・ガス・水道業	1 100.0	- -	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	その他	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -

今後スマホ受講できるようにしたい研修カテゴリ

	全 体	全 般 に 関 心 を も つ て い る 研 修 カ テ ゴ リ	事 業 者 集 団 研 修 の カ テ ゴ リ	事 業 者 集 団 研 修 の カ テ ゴ リ	中 途 入 社 員 研 修	
全 体	27 100.0	19 70.4	18 66.7	18 66.7	16 59.3	
業 種 別	製造	6 100.0	5 83.3	5 83.3	4 66.7	4 66.7
	建設	3 100.0	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3
	金融・保険	- -	- -	- -	- -	- -
	情報通信	1 100.0	- -	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	卸売・小売	6 100.0	6 100.0	3 50.0	6 100.0	3 50.0
	宿泊・飲食	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	生活関連サービス・娯楽	- -	- -	- -	- -	- -
	その他サービス	4 100.0	2 50.0	4 100.0	2 50.0	3 75.0
	不動産	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -
	医療・福祉	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -
	教育	2 100.0	- -	1 50.0	1 50.0	2 100.0
	運輸・郵便	- -	- -	- -	- -	- -
	電気・ガス・水道業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	その他	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
 注2) 複数回答

2-3. スマートフォンで受講できる研修内容について、現状と今後の展望をお答えください。

現 状

今後スマホ受講できるようにしたい研修内容

	全 体	一 般 的 な 座 学 内 容	会 社 独 自 の 座 学 内 容	営 業 ノ ス キ ル な ど の 見 聞 に 関 する	現 場 の マ ニ ユ ア ル 作 業 手 順	店 舗 の 接 客 ・ 調 理	語 学
全 体	27 100.0	20 74.1	19 70.4	12 44.4	6 22.2	5 18.5	3 11.1
業 種 別	製造	6 100.0	6 100.0	4 66.7	3 50.0	3 50.0	1 16.7
	建設	3 100.0	2 66.7	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3
	金融・保険	-	-	-	-	-	-
	情報通信	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-
	卸売・小売	6 100.0	4 66.7	4 66.7	4 66.7	1 16.7	2 33.3
	宿泊・飲食	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	生活関連サービス・娯楽	-	-	-	-	-	-
	その他サービス	4 100.0	3 75.0	3 75.0	-	-	1 25.0
	不動産	1 100.0	1 100.0	-	-	-	1 100.0
	医療・福祉	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-
	教育	2 100.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-
	運輸・郵便	-	-	-	-	-	-
	電気・ガス・水道業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-

	全 体	一 般 的 な 座 学 内 容	会 社 独 自 の 座 学 内 容	営 業 ノ ス キ ル な ど の 見 聞 に 関 する	現 場 の マ ニ ユ ア ル 作 業 手 順	店 舗 の 接 客 ・ 調 理	語 学
全 体	27 100.0	22 81.5	24 88.9	17 63.0	8 29.6	6 22.2	8 29.6
業 種 別	製造	6 100.0	6 100.0	6 100.0	4 66.7	3 50.0	2 33.3
	建設	3 100.0	3 100.0	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3
	金融・保険	-	-	-	-	-	-
	情報通信	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-
	卸売・小売	6 100.0	4 66.7	5 83.3	4 66.7	2 33.3	2 33.3
	宿泊・飲食サービス	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	生活関連サービス・娯楽	-	-	-	-	-	-
	その他サービス	4 100.0	3 75.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0
	不動産	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0
	医療・福祉	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	教育	2 100.0	1 50.0	2 100.0	2 100.0	-	-
	運輸・郵便	-	-	-	-	-	-
	電気・ガス・水道業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

2-4. スマートフォンで受講できる研修コンテンツについて、現状と今後の展望をお答えください。

現 状

		全 体	動 画 ス ラ イ ド + 教 材	動 画 教 材	ス ラ イ ド 型 教 材	テ ス ト 教 材
全 体		27 100.0	17 63.0	15 55.6	9 33.3	8 29.6
業 種 別	製造	6 100.0	5 83.3	4 66.7	4 66.7	3 50.0
	建設	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	-
	金融・保険	-	-	-	-	-
	情報通信	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-
	卸売・小売	6 100.0	3 50.0	4 66.7	-	2 33.3
	宿泊・飲食	1 100.0	-	-	1 100.0	-
	生活関連サービス・娯楽	-	-	-	-	-
	その他サービス	4 100.0	3 75.0	2 50.0	-	2 50.0
	不動産	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	医療・福祉	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-
	教育	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0
	運輸・郵便	-	-	-	-	-
	電気・ガス・水道業	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-

今後スマホ受講できるようにしたい研修コンテンツ

		全 体	動 画 ス ラ イ ド + 教 材	動 画 教 材	ス ラ イ ド 型 教 材	テ ス ト 教 材
全 体		27 100.0	20 74.1	15 55.6	8 29.6	9 33.3
業 種 別	製造	6 100.0	6 100.0	3 50.0	4 66.7	3 50.0
	建設	3 100.0	2 66.7	2 66.7	1 33.3	-
	金融・保険	-	-	-	-	-
	情報通信	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-
	卸売・小売	6 100.0	4 66.7	3 50.0	-	1 16.7
	宿泊・飲食	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	生活関連サービス・娯楽	-	-	-	-	-
	その他サービス	4 100.0	2 50.0	2 50.0	-	3 75.0
	不動産	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	医療・福祉	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-
	教育	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0
	運輸・郵便	-	-	-	-	-
	電気・ガス・水道業	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
 注2) 複数回答

3. スマートフォン活用を始める前と後でどのような変化がありましたか？

研修の効果が上がった

- ・繰り返し研修できる点で継続型学習となって効果が出ている（40代男性／中部／卸売・小売）
- ・仰々しく集合して研修する前に予習も出来るようになったのは良かったと思います（50代女性／近畿／その他サービス）
- ・業務意識改善に繋がっている（40代男性／関東／製造）
- ・時間を有効に使うようになった（20代女性／関東／建設）
- ・効果が上がる（50代女性／関東／電気・ガス・水道業）
- ・成果がある（50代男性／中部／建設）

研修機会拡大・受講率向上

- ・時間や対象者の研修機会の大幅な拡大（50代男性／関東／製造）
- ・参加率が飛躍的に向上した（60代男性／近畿／卸売・小売）
- ・受講率が増えた（50代女性／近畿／卸売・小売）
- ・受講率アップ（40代男性／中部／宿泊・飲食）
- ・より多くの社員に浸透するようになり、受講人数が増加しました（20代男性／中部／製造）

受講者のモチベーション促進

- ・積極さ（40代男性／関東／製造）
- ・モチベーションが上がった（60代女性／中国／卸売・小売）
- ・やる気アップ（60代男性／中国／不動産）
- ・積極的に学ぶようになった（30代男性／関東／卸売・小売）

その他

- ・場所の拘束がなくなった（50代男性／中部／その他サービス）
- ・コストカットや勤務時間短縮に繋がった（40代男性／関東／教育）
- ・ペーパーレス化が進む（30代男性／中部／卸売・小売）
- ・業務に支障がなくなったことと時短ができたことです（30代男性／関東／その他サービス）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

4. 研修におけるスマートフォン活用のメリットについて当てはまるものをお選びください。

	全 体	で職P も場C 受・環 講ス境 でタが きッな るフイ	適繰 しり て返 いし る学 習に	時時業 間間務 になの 受ど合 講す間 できや るま通 勤	に現より 適場り 用教実 で育践 き・的 るOな JT	に学 つ習 な時 が間 の増 加	低心手 い理軽 的に 八学 ーべ ドて ルが	と く に ない	
全体	27 100.0	16 59.3	15 55.6	13 48.1	12 44.4	5 18.5	5 18.5	3 11.1	
業 種 別	製造	6 100.0	5 83.3	3 50.0	3 50.0	3 50.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7
	建設	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	-	1 33.3	-	1 33.3
	金融・保険	-	-	-	-	-	-	-	-
	情報通信	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	卸売・小売	6 100.0	3 50.0	3 50.0	4 66.7	3 50.0	-	2 33.3	-
	宿泊・飲食	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-
	生活関連サービス・娯楽	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他サービス	4 100.0	2 50.0	3 75.0	2 50.0	2 50.0	-	1 25.0	1 25.0
	不動産	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	医療・福祉	1 100.0	-	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-
	教育	2 100.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-
	運輸・郵便	-	-	-	-	-	-	-	-
	電気・ガス・水道業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

5. 研修にスマートフォンを使用する際に工夫している点はありますか？

	全 体	P C と ス マ ホ の 連 動	短 く し て い る	短 時 間 で 学 ぶ よ う	コ ン テ ン ツ 化	よ り 実 践 的 な 内 容 の	O J T と の 連 動	現 場 教 育 の ・ 連 動	セ キ ユ リ テ ィ 対 策	と く に な い
全 体	27 100.0	11 40.7	5 18.5	2 7.4	-	-	-	-	-	12 44.4
業 種 別	製造	6 100.0	2 33.3	3 50.0	1 16.7	-	-	-	-	2 33.3
	建設	3 100.0	2 66.7	-	-	-	-	-	-	1 33.3
	金融・保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	情報通信	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
	卸売・小売	6 100.0	3 50.0	-	-	-	-	-	-	3 50.0
	宿泊・飲食	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	生活関連サービス・娯楽	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他サービス	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	-	-	-	-	1 25.0
	不動産	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
	医療・福祉	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
	教育	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0
	運輸・郵便	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	電気・ガス・水道業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

6. 研修におけるスマートフォン活用の課題は何ですか？

	全 体	コ ン テ ン ツ 開 発	受 講 適 ト シ フ オ ン	問 セ キ ユ リ テ ィ の	と く に な い
全 体	27 100.0	14 51.9	11 40.7	7 25.9	
業 種 別	製造	6 100.0	4 66.7	2 33.3	1 16.7
	建設	3 100.0	2 66.7	2 66.7	-
	金融・保険	-	-	-	-
	情報通信	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-
	卸売・小売	6 100.0	2 33.3	1 16.7	3 50.0
	宿泊・飲食サービス	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-
	生活関連サービス・娯楽	-	-	-	-
	その他サービス	4 100.0	3 75.0	2 50.0	-
	不動産	1 100.0	-	-	1 100.0
	医療・福祉	1 100.0	-	1 100.0	-
	教育	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0
	運輸・郵便	-	-	-	-
	電気・ガス・水道業	1 100.0	-	-	1 100.0
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

7. 問1で「研修にスマートフォンを導入していない」と答えた方にお聞きします。 導入する予定はありますか？

	全 体	導 入 予 定	関 心 が あ る ／ い が な い	導 入 予 定 な し	
全 体	73 100.0	1 1.4	20 27.4	52 71.2	
業 種 別	製造	12 100.0	-	2 16.7	10 83.3
	建設	4 100.0	-	2 50.0	2 50.0
	金融・保険	3 100.0	-	1 33.3	2 66.7
	情報通信	6 100.0	-	1 16.7	5 83.3
	卸売・小売	5 100.0	-	1 20.0	4 80.0
	宿泊・飲食サービス	3 100.0	-	1 33.3	2 66.7
	生活関連サービス・娯楽	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0
	その他サービス	10 100.0	-	5 50.0	5 50.0
	不動産	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0
	医療・福祉	7 100.0	-	2 28.6	5 71.4
	教育	3 100.0	-	1 33.3	2 66.7
	運輸・郵便	8 100.0	-	1 12.5	7 87.5
	電気・ガス・水道業	-	-	-	-
	その他	8 100.0	1 12.5	1 12.5	6 75.0

注1) 質問1で「研修にスマホを導入していない」と回答した方のみ対象

8-1. 企業研修分野にて注目される「eXラーニング」をご存知ですか？

	全 体	関 心 が あ る し	が よ く 知 ら な い	関 心 は な い が	し よ く 知 ら な い	
全 体	100 100.0	17 17.0	30 30.0	9 9.0	44 44.0	
業 種 別	製造	18 100.0	3 16.7	3 16.7	- -	12 66.7
	建設	7 100.0	1 14.3	4 57.1	- -	2 28.6
	金融・保険	3 100.0	- -	1 33.3	- -	2 66.7
	情報通信	7 100.0	3 42.9	1 14.3	1 14.3	2 28.6
	卸売・小売	11 100.0	1 9.1	4 36.4	3 27.3	3 27.3
	宿泊・飲食サービス	4 100.0	- -	1 25.0	1 25.0	2 50.0
	生活関連サービス・娯楽	2 100.0	- -	1 50.0	- -	1 50.0
	その他サービス	14 100.0	4 28.6	5 35.7	1 7.1	4 28.6
	不動産	3 100.0	- -	2 66.7	- -	1 33.3
	医療・福祉	8 100.0	- -	3 37.5	- -	5 62.5
	教育	5 100.0	2 40.0	- -	- -	3 60.0
	運輸・郵便	8 100.0	- -	2 25.0	1 12.5	5 62.5
	電気・ガス・水道業	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -
	その他	9 100.0	2 22.2	3 33.3	2 22.2	2 22.2

従来のeラーニングはホワイトカラー向けの“知識伝達型”が主体でしたが、近年は製造業や飲食業における現場スタッフを対象とした“経験学習”の領域にも広がりつつあります。経験学習とは、現場での作業や経験を通し深い気付きや自己成長を引き出す、業務に直結した学びのことで、eXラーニング（experience Learning）と呼びます。今後は国内で働く外国人の増加などを背景に、現場従事者におけるVRやAI技術を用いたeXラーニングの需要（多言語対応やクレーム対応などに対する経験学習）のさらなる高まりが予想されます。

8-2. その理由

知っているし関心がある

- ・ 今後主流になる（60代男性／近畿／卸売・小売）
- ・ 現場の高位平準化が出来る（50代男性／中部／その他サービス）
- ・ 対応可能言語が多く、外国人従業員にも受講可能（50代男性／関東／製造）
- ・ 実際に行っているから（50代男性／関東／製造）
- ・ 導入している（60代男性／関東／情報通信）
- ・ 便利である（50代男性／近畿／教育）
- ・ 役に立つ（50代男性／中部／建設）
- ・ 使えるから（30代男性／四国／情報通信）
- ・ やっている（40代男性／中部／情報通信）
- ・ OJTは困難（40代女性／関東／その他サービス）
- ・ 一般常識もあやふやになっている時代なので共通認識レベルを上げたいです（50代女性／近畿／その他サービス）

よく知らないが関心はある

- ・ 自社でも活用できそうなので（50代女性／近畿／卸売・小売）
- ・ 効率よく習得できそう（50代男性／中部／製造）
- ・ 効果があるのであればぜひ活用したい（60代男性／関東／医療・福祉）
- ・ 業務改善につながるかもしれない（40代男性／関東／その他）
- ・ 時代にあっている（30代男性／九州／運輸・郵便）
- ・ 経験が積めるのはいいと思う（40代女性／関東／不動産）
- ・ 詳しく知りたい（40代男性／中部／宿泊・飲食）
- ・ わざわざ研修場所に行く必要がなくリアルな体験を通じた研修を受けることができるから（40代男性／関東／情報通信）
- ・ 弊社の施工管理業務には役に立ちそう（30代女性／関東／建設）
- ・ 導入経費がどのくらいかかるのか心配（30代男性／関東／建設）
- ・ 研修カリキュラムをさらに進化させたい（40代男性／関東／製造）
- ・ 現場向きというところ（40代女性／近畿／建設）
- ・ 業務に直結しそうだから（20代女性／中部／その他）
- ・ 業務の広がり期待できるかと思う（40代男性／関東／運輸・郵便）
- ・ 現場の研修に必要と思われる（60代男性／関東／その他サービス）
- ・ 外国人が増えるから（20代女性／九州／製造）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

8-2. その理由

知っているが関心はない

- ・費用が高む（50代男性／関東／その他）
- ・必要がない（30代男性／近畿／運輸・郵便）
- ・VRは必要ない（30代男性／中部／卸売・小売）
- ・何でもネットと言うからコミュニケーション力不足の奴が増える（40代男性／中部／その他サービス）

よく知らないし関心もない

- ・分からないから（30代女性／中部／製造）
- ・関心なし（60代男性／北海道／運輸・郵便）
- ・必要性を感じない（40代男性／関東／教育）
- ・あまり興味がない（30代男性／関東／卸売・小売）
- ・リアルな体験を通じた研修が、知識の定着化につながると感じているため（40代男性／関東／情報通信）
- ・何に使えるかよくわからないから（50代男性／関東／建設）
- ・現場仕事がないので（50代男性／東北／その他サービス）
- ・現場要求と異なる（50代男性／中部／情報通信）
- ・コスト（40代男性／関東／金融・保険）
- ・必要な場面がない（40代男性／北海道／その他サービス）
- ・興味がない（50代女性／関東／製造）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

9-1. 企業研修分野にて注目されている「マイクロラーニング」をご存知ですか？

	全 体	関 心 つ が て あ い る し	が よ 関 心 あ ら な い	関 心 つ は て な い が	し よ 関 心 も ら な い	
全 体	100 100.0	11 11.0	36 36.0	13 13.0	40 40.0	
業 種 別	製造	18 100.0	3 16.7	3 16.7	2 11.1	10 55.6
	建設	7 100.0	1 14.3	3 42.9	1 14.3	2 28.6
	金融・保険	3 100.0	-	1 33.3	-	2 66.7
	情報通信	7 100.0	-	3 42.9	2 28.6	2 28.6
	卸売・小売	11 100.0	1 9.1	6 54.5	2 18.2	2 18.2
	宿泊・飲食サービス	4 100.0	-	1 25.0	1 25.0	2 50.0
	生活関連サービス・娯楽	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0
	その他サービス	14 100.0	3 21.4	5 35.7	1 7.1	5 35.7
	不動産	3 100.0	-	2 66.7	-	1 33.3
	医療・福祉	8 100.0	-	4 50.0	-	4 50.0
	教育	5 100.0	1 20.0	2 40.0	-	2 40.0
	運輸・郵便	8 100.0	-	2 25.0	1 12.5	5 62.5
	電気・ガス・水道業	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	その他	9 100.0	1 11.1	3 33.3	3 33.3	2 22.2

マイクロラーニングとは、5分程度にマイクロ化されたコンテンツを短時間で効率的・効果的に学ぶ新しい学習スタイルです。知識獲得から試行までを短いサイクルで回すことによって、効率よくスキルを獲得し、業務のパフォーマンスをあげていくのがマイクロラーニングの本質です。短時間のコンテンツのため集中力が途切れず、業務中に調べものをする感覚ですぐに学べて実務に活かしやすいマイクロラーニングは、学習内容やスキルの定着、行動変容の促進が期待されています。

9-2. その理由

知っているし関心がある

- ・短い時間で教育出来る（50代男性／中部／その他サービス）
- ・効率よく勉強ができ、仕事の方にもあまり影響せずに利用できそうだから（50代男性／東北／その他サービス）
- ・忙しい社員の資格取得などに役立つと思います（30代女性／関東／建設）
- ・すきま学習に向く（60代男性／近畿／卸売・小売）
- ・すきま時間にも受講可能（50代男性／関東／製造）
- ・Eラーニングはやっているから（50代男性／関東／製造）
- ・興味がある（50代女性／関東／電気・ガス・水道業）
- ・改善したいから（50代男性／中部／建設）
- ・いつでも自分のペースでできるのが良い（30代女性／関東／その他サービス）
- ・導入経費がどのくらいかかるのか心配（30代男性／関東／建設）

よく知らないが関心はある

- ・業務改善につながるかもしれない（40代男性／関東／その他）
- ・教材、カリキュラムをさらに進化させたい（40代男性／関東／製造）
- ・手軽で受講しやすい（50代男性／中部／製造）
- ・短時間で学べるのはいい（40代女性／関東／不動産）
- ・詳細を知りたい（50代女性／近畿／卸売・小売）
- ・業務の空き時間に利用できるため（40代男性／中部／宿泊・飲食）
- ・スマホで研修ができるなら有難い（60代男性／関東／その他サービス）
- ・効果がありそう（40代男性／関東／医療・福祉）
- ・自分の生活に合う（20代女性／関東／建設）
- ・効率よく仕事できる（20代女性／九州／製造）
- ・面白そう（40代男性／関東／その他）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

9-2. その理由

知っているが関心はない

- ・費用が高む（50代男性／関東／その他）
- ・個別に対応できるか（40代男性／中部／卸売・小売）
- ・スキマ時間での受講は知識の定着化が期待できないから（40代男性／関東／情報通信）
- ・人と面と向かって話すことも大事（40代男性／中部／その他サービス）
- ・そういう文化がない（30代女性／関東／建設）
- ・必要性を感じない（50代男性／中部／その他）
- ・マイクロラーニングの形で学べるようなレベルの内容はそもそも自己啓発で学べば足りるのであって、わざわざ会社の研修として提供する程のものではないから（50代男性／近畿／卸売・小売）

よく知らないし関心もない

- ・別のものがある（50代男性／関東／卸売・小売）
- ・必要なさそう（50代女性／関東／宿泊・飲食）
- ・コスト（40代男性／関東／金融・保険）
- ・内容がよく理解できていないから（50代男性／関東／建設）
- ・新しいことを取り入れる余裕が無い（20代男性／関東／生活関連サービス・娯楽）
- ・結局やらないのでは（40代女性／関東／その他サービス）
- ・今後の課題（60代男性／中部／医療・福祉）
- ・必要な場面がない（40代男性／北海道／その他サービス）
- ・当社にむいてない（40代女性／近畿／建設）
- ・分からない（30代女性／中部／製造）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

10. スマホやタブレットを活用した企業研修で今後実現したいことは何ですか？

経験型研修での活用

- ・ 現地実習など（30代男性／中部／卸売・小売）
- ・ 実務経験研修など（60代男性／関東／医療・福祉）
- ・ 技術教育（60代男性／関東／製造）
- ・ OJT（50代男性／中部／その他サービス）
- ・ 双方向での研修（40代女性／近畿／教育）

遠隔や在宅における研修

- ・ 遠隔会議や研修（40代男性／関東／その他）
- ・ 遠隔や在宅での研修（50代男性／関東／その他サービス）
- ・ 遠隔受講（30代女性／近畿／製造）

自発的学習環境の醸成

- ・ 会社に戻ってこなくても、時間がある際に会社の業務を理解してほしい（30代女性／関東／建設）
- ・ 社員の空いている時間に自主学習の機会を増やしたい（40代男性／関東／製造）
- ・ 時間、場所を気にすることなく受けられる受講者の満足度が高い研修（40代男性／関東／情報通信）

学習履歴データ

- ・ 受講者の学習行動データの収集（50代男性／中部／製造）
- ・ 研修参加をきちんとしているか確認できる機能（40代女性／近畿／建設）

個々に最適化された研修

- ・ 従業員全員にスマホorタブレットを配布しそこに担当業務毎の“Q&A”を落とし込んでおく（50代女性／近畿／その他）
- ・ 各個人にあったスキルアップを図りたい（40代男性／関東／運輸・郵便）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

10. スマホやタブレットを活用した企業研修で今後実現したいことは何ですか？

目的別研修への活用

- ・ヒヤリハット等の事件事例を使った安全教育（30代男性／関東／建設）
- ・資格の取得や実務に関する知識の習得（20代女性／中部／その他）
- ・労務管理マニュアル（30代女性／関東／建設）
- ・コンプライアンス研修（40代男性／関東／医療・福祉）
- ・資格講座（30代男性／関東／卸売・小売）
- ・語学など集中研修（40代男性／中部／卸売・小売）
- ・語学（50代女性／関東／電気・ガス・水道業）
- ・英会話（40代女性／関東／不動産）
- ・語学研修（50代男性／関東／製造）
- ・特に、語学や法律関係など普段は学びにくい分野に力を入れていきたいです（20代男性／中部／製造）
- ・改めて学習する一般常識（40代男性／関東／情報通信）
- ・マニュアル（60代男性／関東／その他サービス）
- ・プログラミング習得（50代男性／東北／その他サービス）

その他

- ・均質なサービスの向上（60代男性／近畿／卸売・小売）
- ・インターシップ（60代女性／中国／卸売・小売）
- ・メンタルを強くしたり長期休暇後の気分の浮き沈みなどが整うような教材があればすんなり仕事に戻りやすいと思うので何か開発して欲しいです（50代女性／近畿／その他サービス）
- ・何度でも見れる事を生かした内容（40代男性／関東／その他）
- ・資料のペーパーレス化（50代男性／中部／その他）

注1) 有効回答のみ

6. 調査データ

～従業員数別クロス表～

1. あなたの会社の研修はスマートフォンで受講できますか？

		全 体	受 講 で き る （ 部 ス マ ホ で ）	メ は イ ン と な っ て い る ）	い い え
全 体		100 100.0	26 26.0	1 1.0	73 73.0
従 業 員 数	10名以下	3 100.0	1 33.3	- -	2 66.7
	11名～50名	4 100.0	- -	- -	4 100.0
	51名～100名	9 100.0	1 11.1	- -	8 88.9
	101名～300名	17 100.0	4 23.5	- -	13 76.5
	301名～500名	18 100.0	6 33.3	- -	12 66.7
	それ以上	49 100.0	14 28.6	1 2.0	34 69.4

2-1. スマートフォンで研修を受講できる対象者について、現状と今後の展望をお答えください。

現 状

今後スマホ受講できるようにしたい対象者

		全 体	全 社 員	中 途 入 社 社 員 ・ 新 入 社 員	一 部 の 職 種	一 部 の 階 級			全 体	全 社 員	社 員 ・ 中 途 入 社 員 ・ 新 入 社 員	一 部 の 職 種	一 部 の 階 級	
全 体		27 100.0	27 100.0	3 11.1	-	-	全 体		27 100.0	27 100.0	3 11.1	-	-	
従 業 員 数	10名以下	1 100.0	1 100.0	-	-	-	従 業 員 数	10名以下	1 100.0	1 100.0	-	-	-	
	11名～50名	-	-	-	-	-		11名～50名	-	-	-	-	-	-
	51名～100名	1 100.0	1 100.0	-	-	-		51名～100名	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	101名～300名	4 100.0	4 100.0	-	-	-		101名～300名	4 100.0	4 100.0	-	-	-	-
	301名～500名	6 100.0	6 100.0	1 16.7	-	-		301名～500名	6 100.0	6 100.0	1 16.7	-	-	-
	それ以上	15 100.0	15 100.0	2 13.3	-	-		それ以上	15 100.0	15 100.0	2 13.3	-	-	-

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

2-2. スマートフォンで受講できる研修のカテゴリについて、現状と今後の展望をお答えください。

現 状

		全 体	れ e てラ い るニ 研 グ 修 化 全 般 さ	事 集 前 合 研 研 修 修 の	事 集 後 合 テ 研 ス 修 ト の	中 新 途 入 入 社 社 員 研 ・ 修
全 体		27 100.0	17 63.0	16 59.3	14 51.9	13 48.1
従 業 員 数	10名以下	1 100.0	- -	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	11名~50名	- -	- -	- -	- -	- -
	51名~100名	1 100.0	- -	1 100.0	- -	1 100.0
	101名~300名	4 100.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0
	301名~500名	6 100.0	6 100.0	3 50.0	4 66.7	4 66.7
	それ以上	15 100.0	10 66.7	8 53.3	8 53.3	6 40.0

今後スマホ受講できるようにしたい研修カテゴリ

		全 体	れ e てラ い るニ 研 グ 修 化 全 般 さ	事 集 前 合 研 研 修 修 の	事 集 後 合 テ 研 ス 修 ト の	中 新 途 入 入 社 社 員 研 ・ 修
全 体		27 100.0	19 70.4	18 66.7	18 66.7	16 59.3
従 業 員 数	10名以下	1 100.0	- -	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	11名~50名	- -	- -	- -	- -	- -
	51名~100名	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0
	101名~300名	4 100.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0
	301名~500名	6 100.0	6 100.0	3 50.0	5 83.3	3 50.0
	それ以上	15 100.0	12 80.0	11 73.3	11 73.3	10 66.7

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

2-3. スマートフォンで受講できる研修内容について、現状と今後の展望をお答えください。

現 状

	全 体	一 般 的 な 座 学 内 容	会 社 独 自 の 座 学 内 容	営 業 ス キ ル な ど 業 務 に 関 す る ノ ウ ハウ や 見	現 場 や 工 場 の マ ニ ュ ア ル や 作 業 手 順	店 舗 の 接 客 ・ 調 理	語 学
全 体	27 100.0	20 74.1	19 70.4	12 44.4	6 22.2	5 18.5	3 11.1
従 業 員 数	10名以下	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-
	11名~50名	-	-	-	-	-	-
	51名~100名	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-
	101名~300名	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0
	301名~500名	6 100.0	5 83.3	3 50.0	2 33.3	-	2 33.3
	それ以上	15 100.0	13 86.7	13 86.7	7 46.7	4 26.7	2 13.3

今後スマホ受講できるようにしたい研修内容

	全 体	一 般 的 な 座 学 内 容	会 社 独 自 の 座 学 内 容	営 業 ス キ ル な ど 業 務 に 関 す る ノ ウ ハウ や 見	現 場 や 工 場 の マ ニ ュ ア ル や 作 業 手 順	店 舗 の 接 客 ・ 調 理	語 学
全 体	27 100.0	22 81.5	24 88.9	17 63.0	8 29.6	6 22.2	8 29.6
従 業 員 数	10名以下	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	11名~50名	-	-	-	-	-	-
	51名~100名	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-	-
	101名~300名	4 100.0	2 50.0	3 75.0	2 50.0	-	-
	301名~500名	6 100.0	4 66.7	5 83.3	2 33.3	-	2 33.3
	それ以上	15 100.0	15 100.0	14 93.3	11 73.3	8 53.3	4 26.7

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

2-4. スマートフォンで受講できる研修コンテンツについて、現状と今後の展望をお答えください。

現 状

		全 体	ス ラ イ ド + 動 画 教 材	動 画 教 材	ス ラ イ ド 型 教 材	テ ス ト 教 材
全 体		27 100.0	17 63.0	15 55.6	9 33.3	8 29.6
従 業 員 数	10名以下	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0
	11名~50名	-	-	-	-	-
	51名~100名	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-
	101名~300名	4 100.0	3 75.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0
	301名~500名	6 100.0	6 100.0	3 50.0	-	1 16.7
	それ以上	15 100.0	7 46.7	9 60.0	6 40.0	5 33.3

今後スマホ受講できるようにしたい研修コンテンツ

		全 体	ス ラ イ ド + 動 画 教 材	動 画 教 材	ス ラ イ ド 型 教 材	テ ス ト 教 材
全 体		27 100.0	20 74.1	15 55.6	8 29.6	9 33.3
従 業 員 数	10名以下	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0
	11名~50名	-	-	-	-	-
	51名~100名	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-
	101名~300名	4 100.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0
	301名~500名	6 100.0	6 100.0	3 50.0	-	1 16.7
	それ以上	15 100.0	11 73.3	9 60.0	6 40.0	5 33.3

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

3. スマートフォン活用を始める前と後でどのような変化がありましたか？

研修の効果が上がった

- ・繰り返し研修できる点で継続型学習となって効果が出ている（40代男性／中部／卸売・小売）
- ・仰々しく集合して研修する前に予習も出来るようになったのは良かったと思います（50代女性／近畿／その他サービス）
- ・業務意識改善に繋がっている（40代男性／関東／製造）
- ・時間を有効に使うようになった（20代女性／関東／建設）
- ・効果が上がる（50代女性／関東／電気・ガス・水道業）
- ・成果がある（50代男性／中部／建設）

研修機会拡大・受講率向上

- ・時間や対象者の研修機会の大幅な拡大（50代男性／関東／製造）
- ・参加率が飛躍的に向上した（60代男性／近畿／卸売・小売）
- ・受講率が増えた（50代女性／近畿／卸売・小売）
- ・受講率アップ（40代男性／中部／宿泊・飲食）
- ・より多くの社員に浸透するようになり、受講人数が増加しました（20代男性／中部／製造）

受講者のモチベーション促進

- ・積極さ（40代男性／関東／製造）
- ・モチベーションが上がった（60代女性／中国／卸売・小売）
- ・やる気アップ（60代男性／中国／不動産）
- ・積極的に学ぶようになった（30代男性／関東／卸売・小売）

その他

- ・場所の拘束がなくなった（50代男性／中部／その他サービス）
- ・コストカットや勤務時間短縮に繋がった（40代男性／関東／教育）
- ・ペーパーレス化が進む（30代男性／中部／卸売・小売）
- ・業務に支障がなくなったことと時短ができたことです（30代男性／関東／その他サービス）

注1) 自由回答
注2) アンケートより一部抜粋

4. 研修におけるスマートフォン活用のメリットについて当てはまるものをお選びください。

		全 体	ス タ ツ フ で も 受 講 で き る	繰 り 返 し 学 習 に 適 し て い る	業 務 の 合 間 や 通 勤 時 間 な ど す	よ り 実 践 的 な 現 場 教 育	学 習 時 間 の 増 加 に つ な が る	手 軽 に 学 べ て 心 理 的 ハ ー ド ル	と く に な い
全 体		27 100.0	16 59.3	15 55.6	13 48.1	12 44.4	5 18.5	5 18.5	3 11.1
従 業 員 数	10名以下	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -
	11名～50名	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	51名～100名	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -
	101名～300名	4 100.0	1 25.0	- -	1 25.0	3 75.0	1 25.0	- -	1 25.0
	301名～500名	6 100.0	5 83.3	3 50.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	- -
	それ以上	15 100.0	9 60.0	10 66.7	8 53.3	8 53.3	2 13.3	4 26.7	2 13.3

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

5. 研修にスマートフォンを使用する際に工夫している点はありますか？

		全 体	P C と ス マ ホ の 連 動	し て い る ツ の 長 さ を 短 く	短 時 間 で 学 ぶ よ う に コ ン テ ン ツ の 実 践 的 な 内 容 の コ ン テ ン ツ 化	よ り 実 践 的 な 内 容 の コ ン テ ン ツ 化	O J T と の 連 動	現 場 教 育 ・ セ キ ユ リ テ ィ 対 策	と く に な い
全 体		27 100.0	11 40.7	5 18.5	2 7.4	-	-	-	12 44.4
従 業 員 数	10名以下	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0
	11名～50名	-	-	-	-	-	-	-	-
	51名～100名	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	101名～300名	4 100.0	1 25.0	-	-	-	-	-	3 75.0
	301名～500名	6 100.0	4 66.7	1 16.7	-	-	-	-	1 16.7
	それ以上	15 100.0	5 33.3	4 26.7	2 13.3	-	-	-	7 46.7

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

6. 研修におけるスマートフォン活用の課題は何ですか？

		全 体	ス マ ホ 受 講 に 適 し た オ ン コ ン テ ン ツ 開 発	セ キ ュ リ テ ィ の 問 題	と く に な い
全 体		27 100.0	14 51.9	11 40.7	7 25.9
従 業 員 数	10名以下	1 100.0	- -	- -	1 100.0
	11名～50名	- -	- -	- -	- -
	51名～100名	1 100.0	- -	1 100.0	- -
	101名～300名	4 100.0	2 50.0	2 50.0	- -
	301名～500名	6 100.0	3 50.0	2 33.3	2 33.3
	それ以上	15 100.0	9 60.0	6 40.0	4 26.7

注1) 質問1で「はい(スマホでも受講できる/スマホ受講がメインである)」と回答した方のみ対象
注2) 複数回答

7. 問1で「研修にスマートフォンを導入していない」と答えた方にお聞きします。
導入する予定はありますか？

		全 体	導 入 予 定	関 心 が あ る ／ 検 討 し た い が な い が	導 入 予 定 な し
全 体		73 100.0	1 1.4	20 27.4	52 71.2
従 業 員 数	10名以下	2 100.0	- -	1 50.0	1 50.0
	11名～50名	4 100.0	- -	- -	4 100.0
	51名～100名	8 100.0	- -	7 87.5	1 12.5
	101名～300名	13 100.0	- -	3 23.1	10 76.9
	301名～500名	12 100.0	- -	1 8.3	11 91.7
	それ以上	34 100.0	1 2.9	8 23.5	25 73.5

注1) 質問1で「研修にスマホを導入していない」と回答した方のみ対象

8-1. 企業研修分野にて注目される「eXラーニング」をご存知ですか？

	全 体	関 心 が あ い る し	が よ く 知 ら な い	関 心 は な い が	し よ く 知 ら な い	
全 体	100 100.0	17 17.0	30 30.0	9 9.0	44 44.0	
従 業 員 数	10名以下	3 100.0	- -	1 33.3	- -	2 66.7
	11名～50名	4 100.0	- -	- -	- -	4 100.0
	51名～100名	9 100.0	1 11.1	6 66.7	- -	2 22.2
	101名～300名	17 100.0	- -	7 41.2	4 23.5	6 35.3
	301名～500名	18 100.0	1 5.6	6 33.3	1 5.6	10 55.6
	それ以上	49 100.0	15 30.6	10 20.4	4 8.2	20 40.8

従来のeラーニングはホワイトカラー向けの“知識伝達型”が主体でしたが、近年は製造業や飲食業における現場スタッフを対象とした“経験学習”の領域にも広がりつつあります。経験学習とは、現場での作業や経験を通し深い気付きや自己成長を引き出す、業務に直結した学びのことで、eXラーニング（experience Learning）と呼びます。今後は国内で働く外国人の増加などを背景に、現場従事者におけるVRやAI技術を用いたeXラーニングの需要（多言語対応やクレーム対応などに対する経験学習）のさらなる高まりが予想されます。

8-2. その理由

知っているし関心がある

- ・ 今後主流になる（60代男性／近畿／卸売・小売）
- ・ 現場の高位平準化が出来る（50代男性／中部／その他サービス）
- ・ 対応可能言語が多く、外国人従業員にも受講可能（50代男性／関東／製造）
- ・ 実際に行っているから（50代男性／関東／製造）
- ・ 導入している（60代男性／関東／情報通信）
- ・ 便利である（50代男性／近畿／教育）
- ・ 役に立つ（50代男性／中部／建設）
- ・ 使えるから（30代男性／四国／情報通信）
- ・ やっている（40代男性／中部／情報通信）
- ・ OJTは困難（40代女性／関東／その他サービス）
- ・ 一般常識もあやふやになっている時代なので共通認識レベルを上げたいです（50代女性／近畿／その他サービス）

よく知らないが関心はある

- ・ 自社でも活用できそうなので（50代女性／近畿／卸売・小売）
- ・ 効率よく習得できそう（50代男性／中部／製造）
- ・ 効果があるのであればぜひ活用したい（60代男性／関東／医療・福祉）
- ・ 業務改善につながるかもしれない（40代男性／関東／その他）
- ・ 時代にあっている（30代男性／九州／運輸・郵便）
- ・ 経験が積めるのはいいと思う（40代女性／関東／不動産）
- ・ 詳しく知りたい（40代男性／中部／宿泊・飲食）
- ・ わざわざ研修場所に行く必要がなくリアルな体験を通じた研修を受けることができるから（40代男性／関東／情報通信）
- ・ 弊社の施工管理業務には役に立ちそう（30代女性／関東／建設）
- ・ 導入経費がどのくらいかかるのか心配（30代男性／関東／建設）
- ・ 研修カリキュラムをさらに進化させたい（40代男性／関東／製造）
- ・ 現場向きというところ（40代女性／近畿／建設）
- ・ 業務に直結しそうだから（20代女性／中部／その他）
- ・ 業務の広がり期待できるかと思う（40代男性／関東／運輸・郵便）
- ・ 現場の研修に必要と思われる（60代男性／関東／その他サービス）
- ・ 外国人が増えるから（20代女性／九州／製造）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

8-2. その理由

知っているが関心はない

- ・費用が高む（50代男性／関東／その他）
- ・必要がない（30代男性／近畿／運輸・郵便）
- ・VRは必要ない（30代男性／中部／卸売・小売）
- ・何でもネットと言うからコミュニケーション力不足の奴が増える（40代男性／中部／その他サービス）

よく知らないし関心もない

- ・分からないから（30代女性／中部／製造）
- ・関心なし（60代男性／北海道／運輸・郵便）
- ・必要性を感じない（40代男性／関東／教育）
- ・あまり興味がない（30代男性／関東／卸売・小売）
- ・リアルな体験を通じた研修が、知識の定着化につながると感じているため（40代男性／関東／情報通信）
- ・何に使えるかよくわからないから（50代男性／関東／建設）
- ・現場仕事がないので（50代男性／東北／その他サービス）
- ・現場要求と異なる（50代男性／中部／情報通信）
- ・コスト（40代男性／関東／金融・保険）
- ・必要な場面がない（40代男性／北海道／その他サービス）
- ・興味がない（50代女性／関東／製造）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

9-1. 企業研修分野にて注目されている「マイクロラーニング」をご存知ですか？

	全 体	関 心 が あ い る し	が よ く 関 心 が あ ら な い	関 心 は な い が	し よ く 関 心 も な い	
全 体	100 100.0	11 11.0	36 36.0	13 13.0	40 40.0	
従 業 員 数	10名以下	3 100.0	- -	2 66.7	- -	1 33.3
	11名～50名	4 100.0	- -	- -	- -	4 100.0
	51名～100名	9 100.0	1 11.1	7 77.8	- -	1 11.1
	101名～300名	17 100.0	- -	6 35.3	5 29.4	6 35.3
	301名～500名	18 100.0	1 5.6	7 38.9	2 11.1	8 44.4
	それ以上	49 100.0	9 18.4	14 28.6	6 12.2	20 40.8

マイクロラーニングとは、5分程度にマイクロ化されたコンテンツを短時間で効率的・効果的に学ぶ新しい学習スタイルです。知識獲得から試行までを短いサイクルで回すことによって、効率よくスキルを獲得し、業務のパフォーマンスをあげていくのがマイクロラーニングの本質です。短時間のコンテンツのため集中力が途切れず、業務中に調べものをする感覚ですぐに学べて実務に活かしやすいマイクロラーニングは、学習内容やスキルの定着、行動変容の促進が期待されています。

9-2. その理由

知っているし関心がある

- ・短い時間で教育出来る（50代男性／中部／その他サービス）
- ・効率よく勉強ができ、仕事の方にもあまり影響せずに利用できそうだから（50代男性／東北／その他サービス）
- ・忙しい社員の資格取得などに役立つと思います（30代女性／関東／建設）
- ・すきま学習に向く（60代男性／近畿／卸売・小売）
- ・すきま時間にも受講可能（50代男性／関東／製造）
- ・Eラーニングはやっているから（50代男性／関東／製造）
- ・興味がある（50代女性／関東／電気・ガス・水道業）
- ・改善したいから（50代男性／中部／建設）
- ・いつでも自分のペースでできるのが良い（30代女性／関東／その他サービス）
- ・導入経費がどのくらいかかるのか心配（30代男性／関東／建設）

よく知らないが関心はある

- ・業務改善につながるかもしれない（40代男性／関東／その他）
- ・教材、カリキュラムをさらに進化させたい（40代男性／関東／製造）
- ・手軽で受講しやすい（50代男性／中部／製造）
- ・短時間で学べるのはいい（40代女性／関東／不動産）
- ・詳細を知りたい（50代女性／近畿／卸売・小売）
- ・業務の空き時間に利用できるため（40代男性／中部／宿泊・飲食）
- ・スマホで研修ができるなら有難い（60代男性／関東／その他サービス）
- ・効果がありそう（40代男性／関東／医療・福祉）
- ・自分の生活に合う（20代女性／関東／建設）
- ・効率よく仕事できる（20代女性／九州／製造）
- ・面白そう（40代男性／関東／その他）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

9-2. その理由

知っているが関心はない

- ・費用が高む（50代男性／関東／その他）
- ・個別に対応できるか（40代男性／中部／卸売・小売）
- ・スキマ時間での受講は知識の定着化が期待できないから（40代男性／関東／情報通信）
- ・人と面と向かって話すことも大事（40代男性／中部／その他サービス）
- ・そういう文化がない（30代女性／関東／建設）
- ・必要性を感じない（50代男性／中部／その他）
- ・マイクロラーニングの形で学べるようなレベルの内容はそもそも自己啓発で学べば足りるのであって、わざわざ会社の研修として提供する程のものではないから（50代男性／近畿／卸売・小売）

よく知らないし関心もない

- ・別のものがある（50代男性／関東／卸売・小売）
- ・必要なさそう（50代女性／関東／宿泊・飲食）
- ・コスト（40代男性／関東／金融・保険）
- ・内容がよく理解できていないから（50代男性／関東／建設）
- ・新しいことを取り入れる余裕が無い（20代男性／関東／生活関連サービス・娯楽）
- ・結局やらないのでは（40代女性／関東／その他サービス）
- ・今後の課題（60代男性／中部／医療・福祉）
- ・必要な場面がない（40代男性／北海道／その他サービス）
- ・当社にむいてない（40代女性／近畿／建設）
- ・分からない（30代女性／中部／製造）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

10. スマホやタブレットを活用した企業研修で今後実現したいことは何ですか？

経験型研修での活用

- ・ 現地実習など（30代男性／中部／卸売・小売）
- ・ 実務経験研修など（60代男性／関東／医療・福祉）
- ・ 技術教育（60代男性／関東／製造）
- ・ OJT（50代男性／中部／その他サービス）
- ・ 双方向での研修（40代女性／近畿／教育）

遠隔や在宅における研修

- ・ 遠隔会議や研修（40代男性／関東／その他）
- ・ 遠隔や在宅での研修（50代男性／関東／その他サービス）
- ・ 遠隔受講（30代女性／近畿／製造）

自発的学習環境の醸成

- ・ 会社に戻ってこなくても、時間がある際に会社の業務を理解してほしい（30代女性／関東／建設）
- ・ 社員の空いている時間に自主学習の機会を増やしたい（40代男性／関東／製造）
- ・ 時間、場所を気にすることなく受けられる受講者の満足度が高い研修（40代男性／関東／情報通信）

学習履歴データ

- ・ 受講者の学習行動データの収集（50代男性／中部／製造）
- ・ 研修参加をきちんとしているか確認できる機能（40代女性／近畿／建設）

個々に最適化された研修

- ・ 従業員全員にスマホorタブレットを配布しそこに担当業務毎の“Q&A”を落とし込んでおく（50代女性／近畿／その他）
- ・ 各個人にあったスキルアップを図りたい（40代男性／関東／運輸・郵便）

注1) 自由回答

注2) アンケートより一部抜粋

10. スマホやタブレットを活用した企業研修で今後実現したいことは何ですか？

目的別研修への活用

- ・ヒヤリハット等の事故事例を使った安全教育（30代男性／関東／建設）
- ・資格の取得や実務に関する知識の習得（20代女性／中部／その他）
- ・労務管理マニュアル（30代女性／関東／建設）
- ・コンプライアンス研修（40代男性／関東／医療・福祉）
- ・資格講座（30代男性／関東／卸売・小売）
- ・語学など集中研修（40代男性／中部／卸売・小売）
- ・語学（50代女性／関東／電気・ガス・水道業）
- ・英会話（40代女性／関東／不動産）
- ・語学研修（50代男性／関東／製造）
- ・特に、語学や法律関係など普段は学びにくい分野に力を入れていきたいです（20代男性／中部／製造）
- ・改めて学習する一般常識（40代男性／関東／情報通信）
- ・マニュアル（60代男性／関東／その他サービス）
- ・プログラミング習得（50代男性／東北／その他サービス）

その他

- ・均質なサービスの向上（60代男性／近畿／卸売・小売）
- ・インターシップ（60代女性／中国／卸売・小売）
- ・メンタルを強くしたり長期休暇後の気分の浮き沈みなどが整うような教材があればすんなり仕事に戻りやすいと思うので何か開発して欲しいです（50代女性／近畿／その他サービス）
- ・何度でも見れる事を生かした内容（40代男性／関東／その他）
- ・資料のペーパーレス化（50代男性／中部／その他）

注1) 有効回答のみ

企業研修におけるスマートフォン活用に関する調査報告書

デジタル・ナレッジ 調査

検索

2019年6月発行

発行：株式会社デジタル・ナレッジ「eラーニング戦略研究所」
〒110-0005 東京都台東区上野5丁目3番4号 eラーニング・ラボ 秋葉原

Tel. 03-5846-2131 / Fax. 03-5846-2132

(禁無断転載・転用・複写)

eラーニング戦略研究所
eLearning Strategy Research Institute

株式会社デジタル・ナレッジ <https://www.digital-knowledge.co.jp/>